

©創造エージェンシー・サンライズ



MG
MASTER GRADE
010330B



BANDAI



MOBILE SUIT
RGZ-91

Re-GZ

RESCUE ATTACK USE VARIABLE
MOBILE SUIT



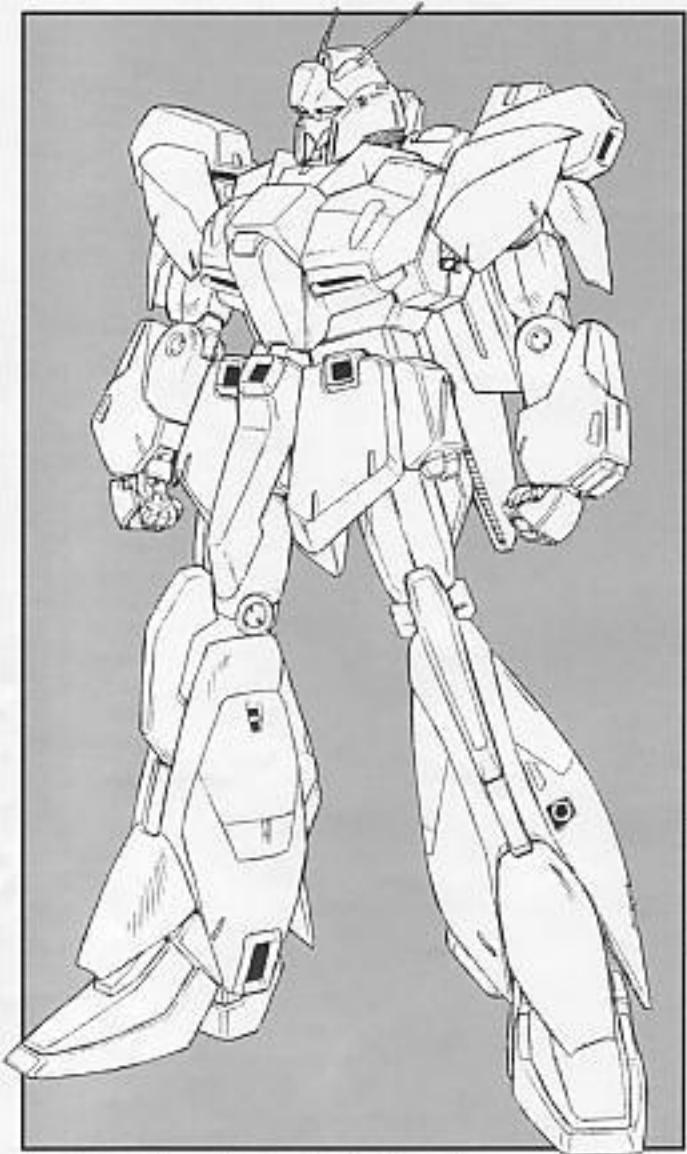
地球連邦軍
可変型試作モビルスーツ
RGZ-91「リ・ガズィ」
1/100 スケール
マスターグレードモデル

BANDAI 2001 MADE IN JAPAN

Scanned by Dalong.net

010332B





RGZ-91 Re-GZ

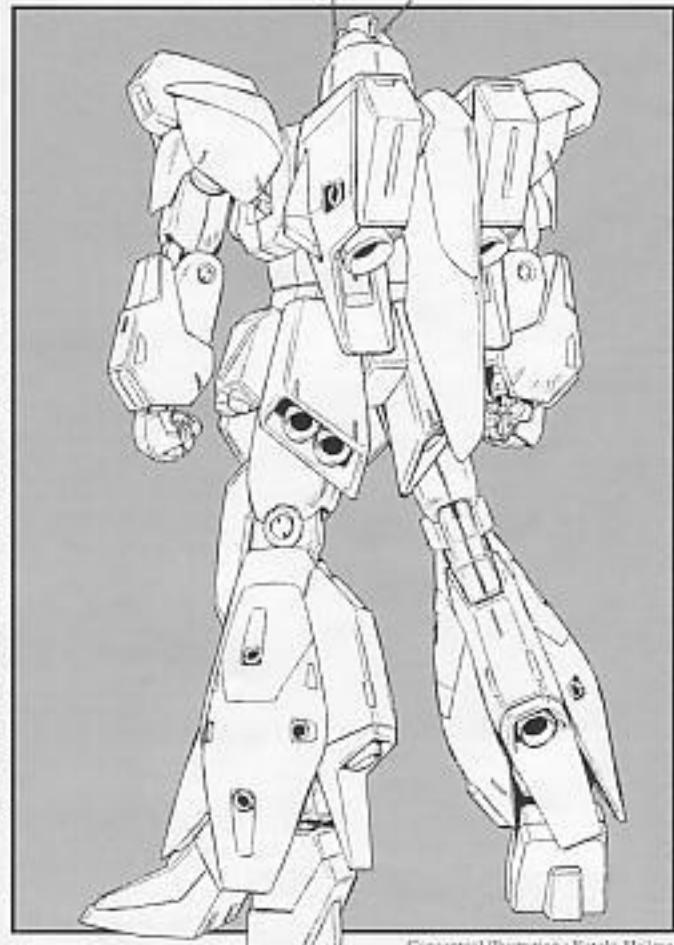
U.C.0080年代後期、エーゴ（反地球連邦政府組織）によってAE（アナハイム・エレクトロニクス）が推進した「Ζプロジェクト」によって開発されたMSZ-008 Ζ（ゼータ）ガンダムの設計案は、その後のMS開発全体に計り知れない影響をもたらした。Ζガンダムの特徴的なフレーム構造は、コピーが容易な上、既存の構造とは比較にならないほどの強度を機体に持たせることができたからである。Ζガンダムは、空間戦闘と重力下戦闘の双方を高いレベルでこなすほか、ノンオプションで大気圏突入が可能なTMS（トランスマブル・モビルスーツ）であり、当時世界の攻撃能力を持っていた。そのための変形機構も非常に複雑であったが、MSとWR（ウェーブライダー）双方の機能を高いレベルで併せ持つことで、ΖガンダムはMSという戦闘兵器の機能領域を圧倒的に拡大したのである。この機体の完成度は、当時の技術者たちの常識を覆すものだった。これは、構造材の質的向上とも相まって、より高い効率の内部構造レイアウトを実現させることとなり、以後のMSのほとんどは、どこかにこの機体の開発途上で生み出された機構や構造を取り入れているといつても過言ではない。しかし、優秀な性能や戦績に反して、Ζガンダムが本格的に量産されることにはなかった。無論、Ζプロジェクトの経緯では、宇宙戦闘への変形に特化したものや量産型、試作型と呼ばれる機体や設計案がいくつか存在するが、運用やコストなどの側面からほとんどが量産を見送られている。唯一、エーゴの協力組織であるカラバがΖ系の改造機ゼータプラスを少数生産したが、本格的な量産と言える規模のものではなかった。この量産机体、エーゴや連邦軍とは違うボンサーの主導によるものだったからだ。実際、ゼータプラスの武装や仕様は一機毎に異なっていたとも言われ、一機あたりのコストは世界にも量産型と呼べるレベルではなかった。

当時、エースパイロットの代名詞として「ゼータ乗り」という呼び名が流通したのも、ほんの数年に過ぎなかつたらしく、略的に言って、Ζガンダム最大の特徴である「変形」そのものがΖガンダム量産の最大の障害であったと言える。そこで、「変形」プロセスを経ずに「機能」の転換を計る手法が模索された。つまり、MSからWRへの変形機構を省略し、WR形態時の機能はオプションによって代替するというものである。

RGZ-91 リ・ガズィは、ΖガンダムのMS形態時の構造のコピーを設計コンセプトとしてAEが開発した試作MSである。名称は「リファイン・ガンダム・ゼータ」を意味しており、変形時の機能を集約したモジュールを装備するBW（バック・エイポン・システム）を搭載することで、WR時の機能を代替するというものだった。この設計案そのものは、Ζプロジェクトの進行時に提案されたR型と呼ばれる設計案に近く、簡易型のΖガンダムとして登場していたものだった。想定としてはGバーツやディフェンサーに近く、変形をスパイラルした暫定的な機能向上を超えるものではないと考えられていた。ただし、計画から数年を経て実際に建造されたり・ガズィは、各部材に最新の技術やテクノロジーが注入された上、バイオセンサーを積載した効果もあって、スペック上はオリジナルのΖガンダムに匹敵する性能を達成できた。

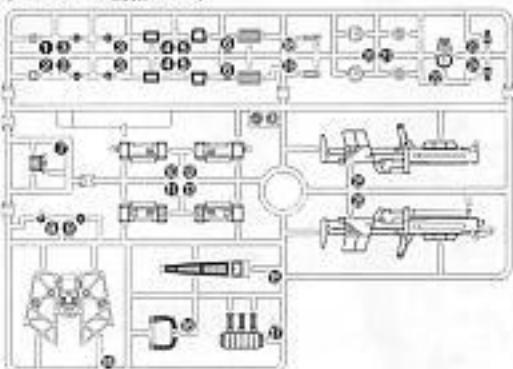
グリップ戦争以降に開発された、いわゆる「Ζ系」の機体数は決して多くはないものの、その名は高性能MSのカテゴリーとしてある程度認知されたものであった。リ・ガズィも、その系譜に遙なる機体として、特にBWS装着時、いわゆるスペース・ファイターフォームでは、運動性および長距離巡航性、搭載火力など、高レベルの性能を発揮する。純粋的な要請があれば、即座に量産化されたであろうコストパフォーマンスを達成した。ただ、R型の設計当時は、ハーマンを首脳とする第一次ネオ・ジオン戦争終結直後であり、各コロニーに潜む「エグム」などを頭頭とするレンジスタンス組織による小規模なゲリラ活動などが頻発していたものの、地球圏は極めて平穏で、連邦軍は次期主力MSの開発に積極的ではなかったため、遂に量産されることにはなかったのである。

U.C.0082年12月22日、第二次ネオ・ジオン戦争（いわゆる「シャアの反乱」）が勃発するまで、連邦軍首脳はほとんど「有事」を想定できなかった。そのため、かつてアーガマ部隊に配備されていた既存のガンダムタイプのMSのほぼすべてが秘匿され、その保管場所さえ不明となってしまっており、実際的にシャアの反乱に対応できる部隊は連邦軍に存在しなかった。かろうじて、かつて、ジェガンタイプの量産を放行した連邦政府の高官であるジョン・バウアーの指示によって、外郭新興部隊ロンド・ベルカ対応組織として再編成され、リ・ガズィなども配備されたのだが、第二次ネオ・ジオン戦争におけるNT（ニュータイプ）専用MSには苦戦を強いられることとなってしまったのである。その意味でリ・ガズィは、運びきれた機体だったのかもしれない。

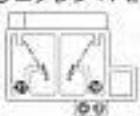


パーツリスト

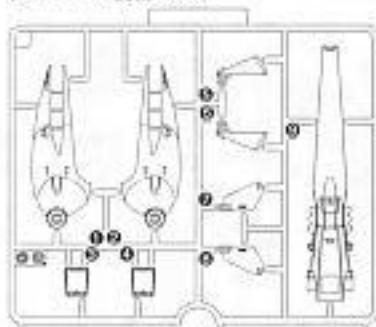
A1バーツ
(スチロール樹脂: PS)



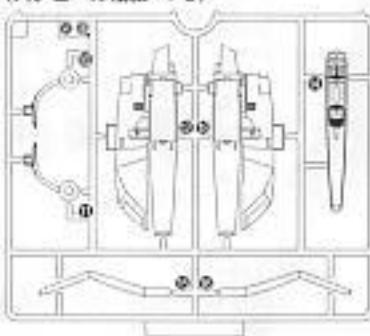
A2バーツ
(ポリエチレン: PE)



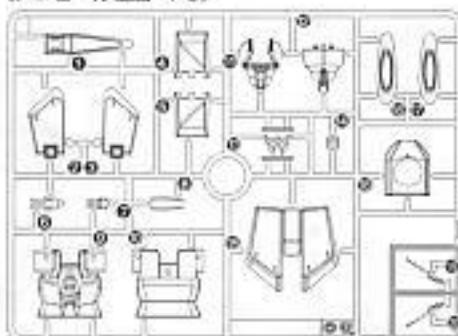
B1バーツ
(スチロール樹脂: PS)



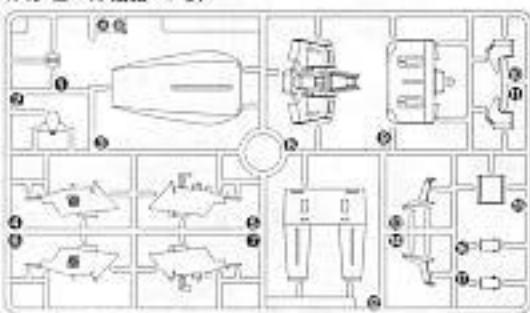
B2バーツ
(スチロール樹脂: PS)



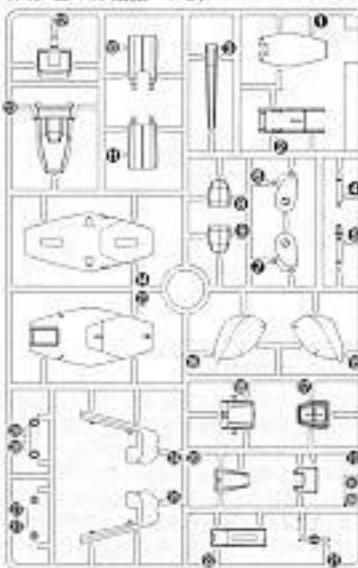
Cバーツ
(スチロール樹脂: PS)



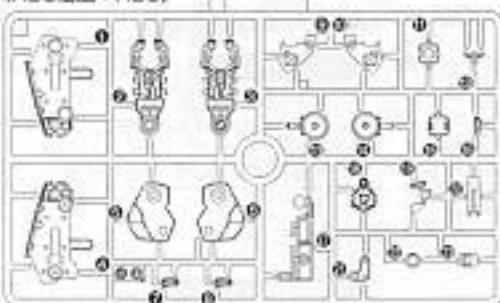
Dバーツ
(スチロール樹脂: PS)

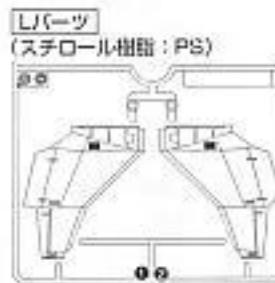
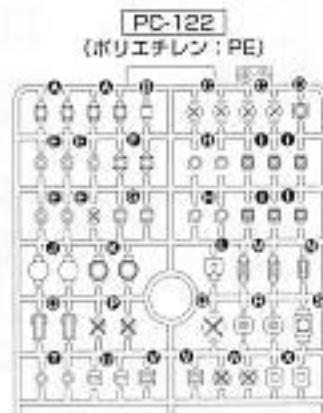
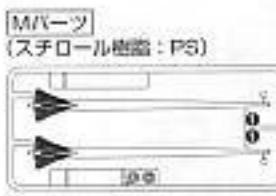
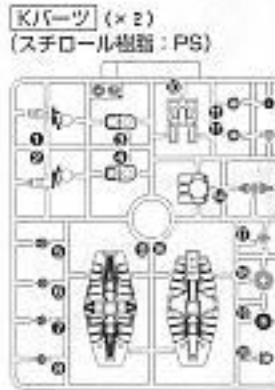
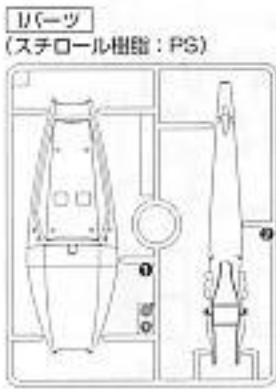
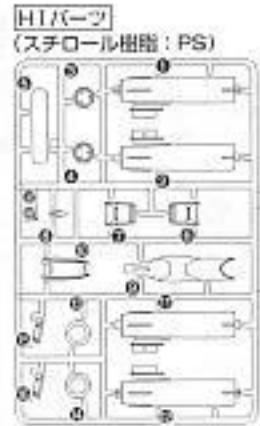
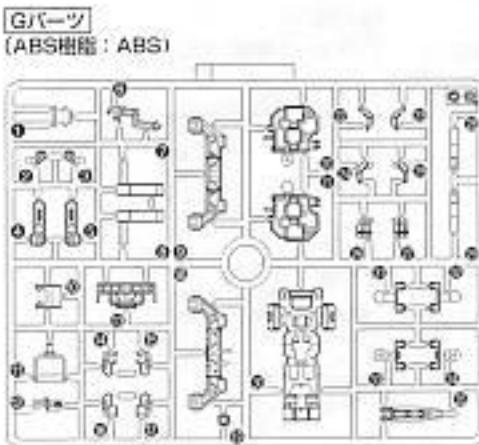


Eバーツ (×2)
(スチロール樹脂: PS)

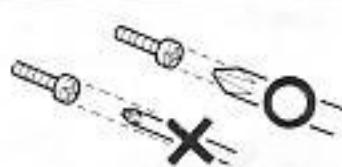


F1バーツ (×2)
(ABS樹脂: ABS)





カラーシール.....1枚
マーキングシール.....1枚
ガンタムテカール.....1枚
ビス.....6個+1個



《お買い上げのお客様へ》

部品をこわしたり、なくした時は「部品注文カード」に必要な部品の記号/番号/数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小荷物をお買い求めいただき、封書（裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。）にて下記までお申し込みください。代金は、部品代(1個40円×個数) + 郵送料(120円)です。為替証書は無記入(白紙)で同時にください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じるときがあります。部品発送の際に120円を超える時は不足分を請求、120円以下の時には残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター
〒424-8735 静岡県清水市西久保305 TEL0543-65-5315

2001.6/T - ON

For Japanese use only.

部品注文カード 0103328-4000
1/100SCALE MGシリーズ
RGZ-91 リ・ガズィ

必要な部品の記号/番号/数量をかく

●注文された場合は必ず記入しておいたください

日中ご連絡可能な電話番号

(- - -) '01.06

RGZ-91 Re-GZ

Parts name of
RGZ-91 Re-GZ

Parts List

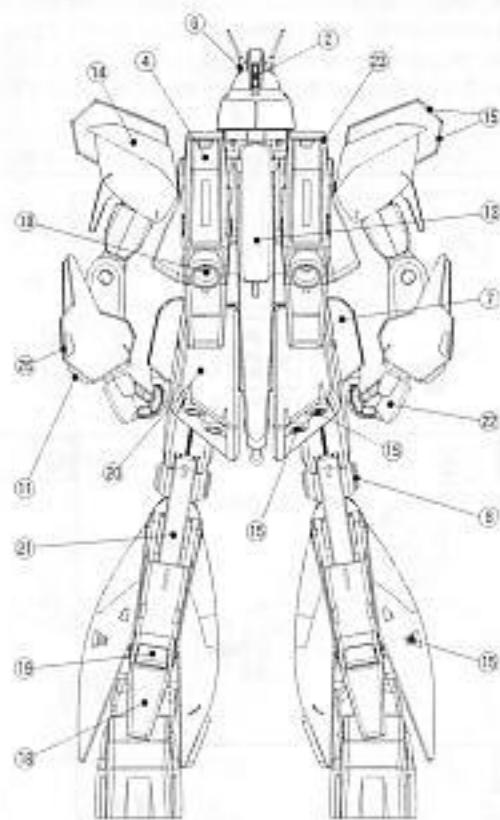
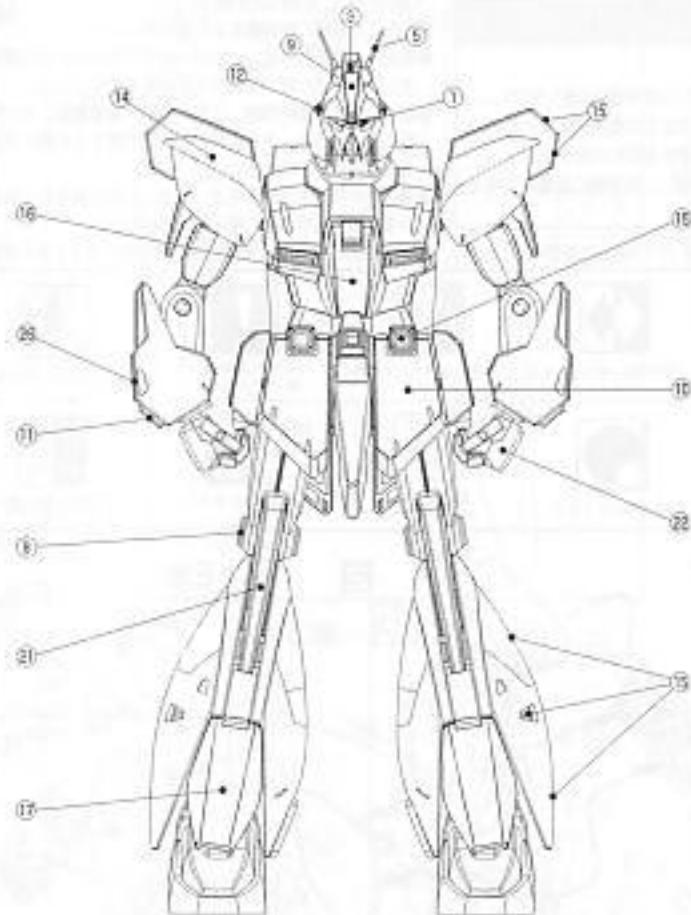
Head Unit &
Body Unit

Arm &
Leg Unit

B.W.S.

Weapons

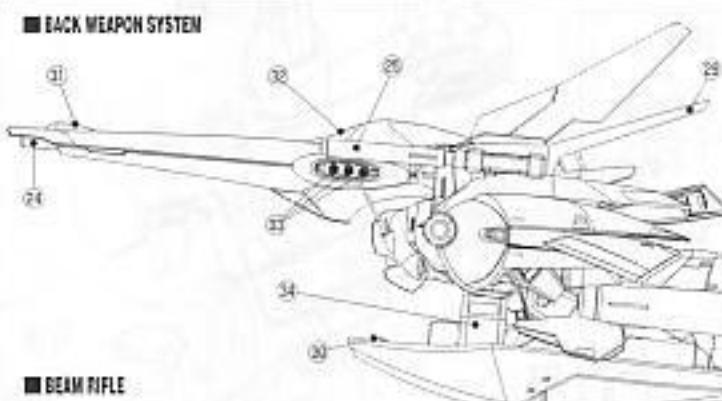
Final Assembly



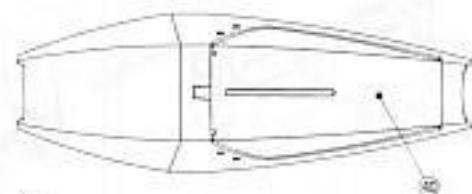
- | | | | | |
|----------------------|----------------|-------------------|-------------------|------------------|
| ① メインカメラ | ⑤ マルチセンサーレイ | ⑨ インステップカバー | ㉑ ビーム・キャノン | ㉕ クーリングダクト |
| ② リアカメラ/センサー | ⑩ フロントスカートアーマー | ⑩ 可動フィン | ㉒ シールドラッチ | ㉖ ジョイントユニット |
| ③ サブセンサー/レーザーサイト | ⑪ 腹部グレネードランチャー | ⑪ メインスラスター | ㉓ ビーム・サーベル | ㉗ メガエネルギーパック |
| ④ フースターハッチ | ⑫ バルカン砲 | ⑫ リアアーマー | ㉔ プロペラントタンク | ㉘ フロトビーム・ジェネレーター |
| ⑤ メインアンテナ | ⑬ スタビライザー | ㉑ ニージョイントサポートユニット | ㉕ スラスター・サポートフィン | ㉙ マズル |
| ⑥ サブインターフェイスアンテナ | ㉑ ショルダーアーマー | ㉒ マニピュレーター | ㉖ ハンドグレネード | ㉚ トリガー |
| ⑦ サイドアーマー/グレネードランチャー | ㉓ サブスラスター | ㉓ バックパック | ㉗ センサー/サイト | ㉛ グリップ |
| ⑧ ニージョイントアーマー | ㉔ コクピットハッチ | ㉔ メガビーム・キャノン | ㉘ クーリング/マルチセンサーレイ | ㉜ シールド |

注) RGZ-91リ・ガズィは、U.C.0093年の「シャアの反乱」においてロンド・ベル隊のアムロ・レイ大尉の乗機として実戦に投入され、
サザビー、ヤクト・ドーガ等と激戦を繰り広げた。ゾカンダムの完成以降は同隊所属のケーラ・スゥ中尉が搭乗し、アクシス攻防戦において大破。その後、技術士官のチェーン・アギが戦闘中に持ち出し、同士官の消息と同様、機体はロストしている。

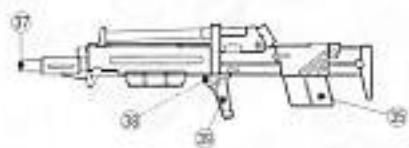
■ BACK WEAPON SYSTEM



■ SHIELD



■ BEAM RIFLE



■ BEAM SABER



△ 注意

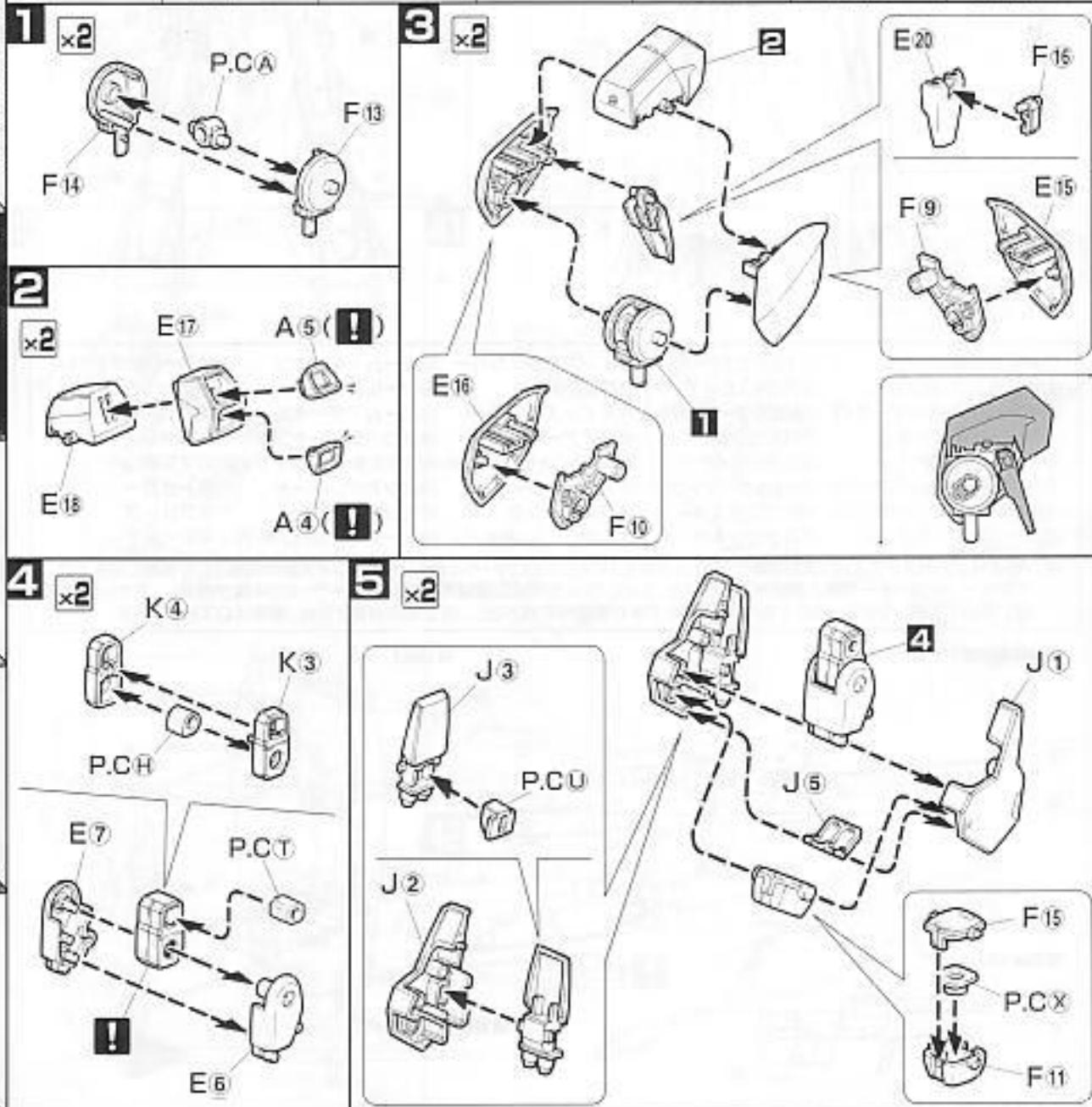
必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。(強い感覚がありますので、安全上15才未満には適しません。)
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れなさいでください。窒息などの危険があります。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

組み立てる時の注意

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクスは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけ組み立ててください。

※このキットの組み立てには+（プラス）ドライバーを使いますので別にご用意ください。●組立にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。



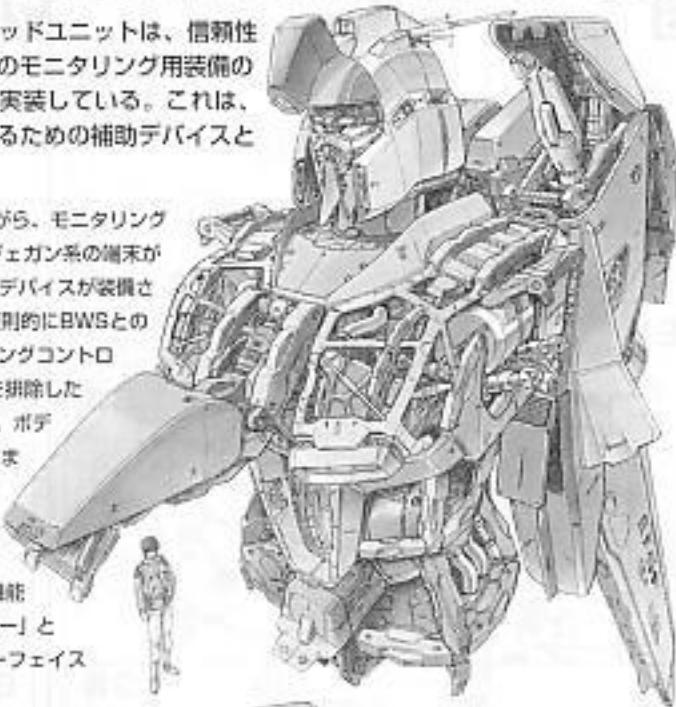
HEAD UNIT

リ・ガズィのヘッドユニットは、信頼性の高いジェガン系のモニタリング用装備の他、いわゆる“Zスペック”的部材を各所に高密度に実装している。これは、準サイコミュとして積載したバイオセンサーを制御するための補助デバイスとして装備されている。

リ・ガズィのヘッドモジュールは、Z系のシルエットを持ちながら、モニタリング用の装備や走査端末などには、歩留まりや信頼性の問題から、ジェガン系の端末が多用されている。ただし、バイオセンサー周辺の機器には独自のデバイスが装備されており、搭乗者毎に微妙な設定が可能となっている。また、原則的にBWSとの連動が前提とされるため、ある程度の連絡誘導や最低限のドッキングコントロールが可能な相互通信システムを備えていた。実際には、BWSを排除した後、戦闘中に再装着する事例はほとんどなかったと言われている。ボディユニットは、Zの変形機構を排除しつつ、構造強度は保ったまま設計されている。加えて、更に小型化が可能となったサブジェネレーターも増設され、機体稼働の信頼性を向上させている。

U.C.0080年代後期の標準装備である全天候モニターのほか、機

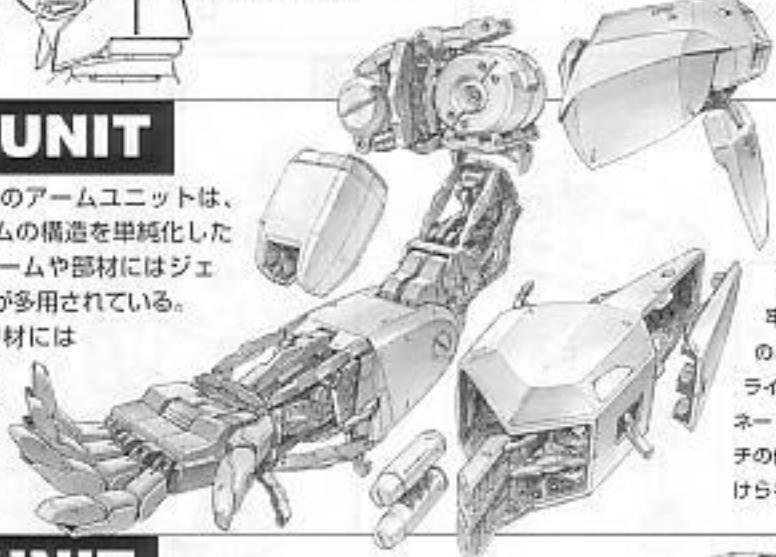
体側面にはMSの多機能化に対応した「アームレイカ」と呼ばれる最新型のインターフェイスが装備されている。



ARM UNIT

リ・ガズィのアームユニットは、ほぼZガンダムの構造を単純化したもので、フレームや部材にはジェガン系のものが多用されている。

ただし、装甲材には最新のガンダリウム系合金が使用されている。

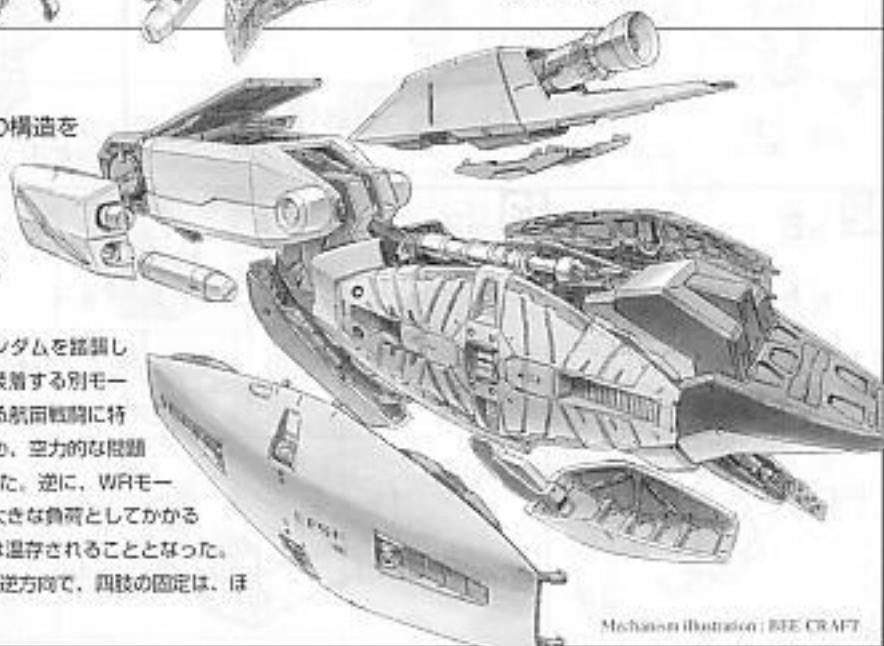


リ・ガズィの腕部は、MSのマニピュレーターとしての機能はもちろん、スペース・ファイター形態時の軽体支持構造としても機能するため、多機能化よりも信頼性と堅牢性が求められた。無論、Zガンダムのように、モード変換に伴う細かいアライメント調整などは不要なため、グレードランチャーの内装とシールドラッチその他、特別な機能や構造はほとんど設けられていない。

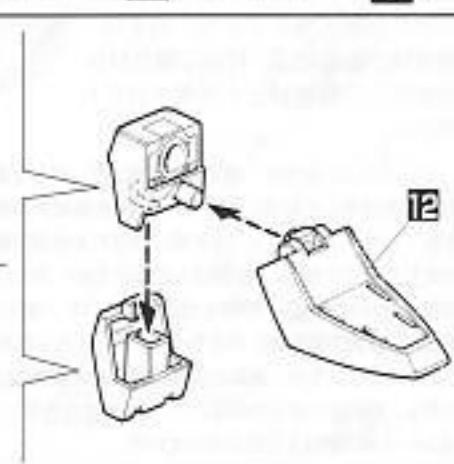
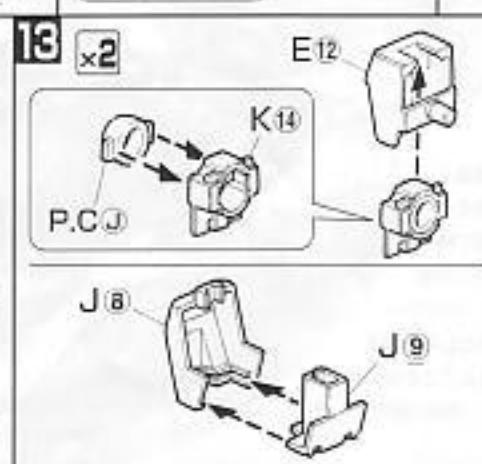
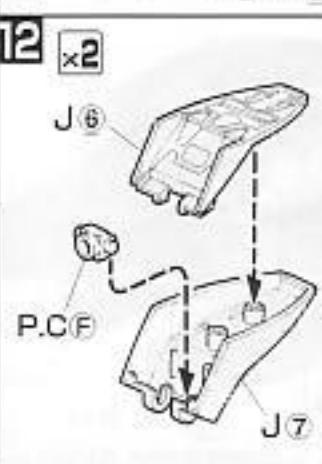
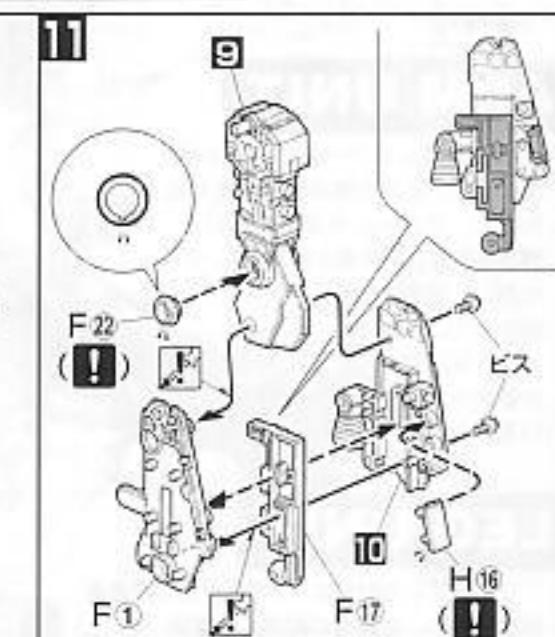
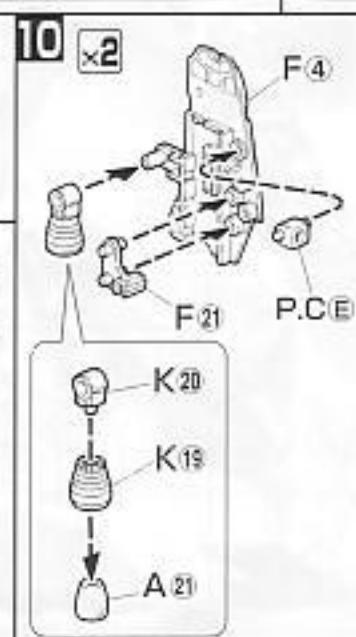
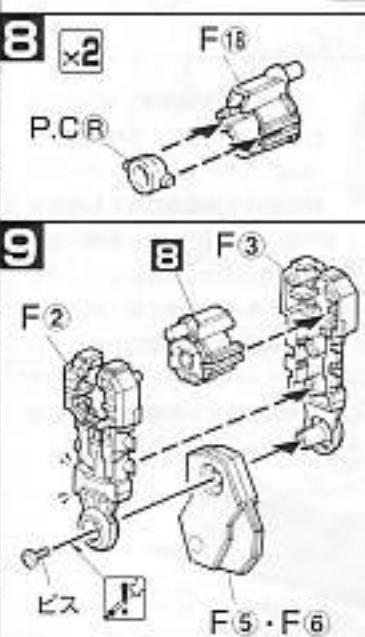
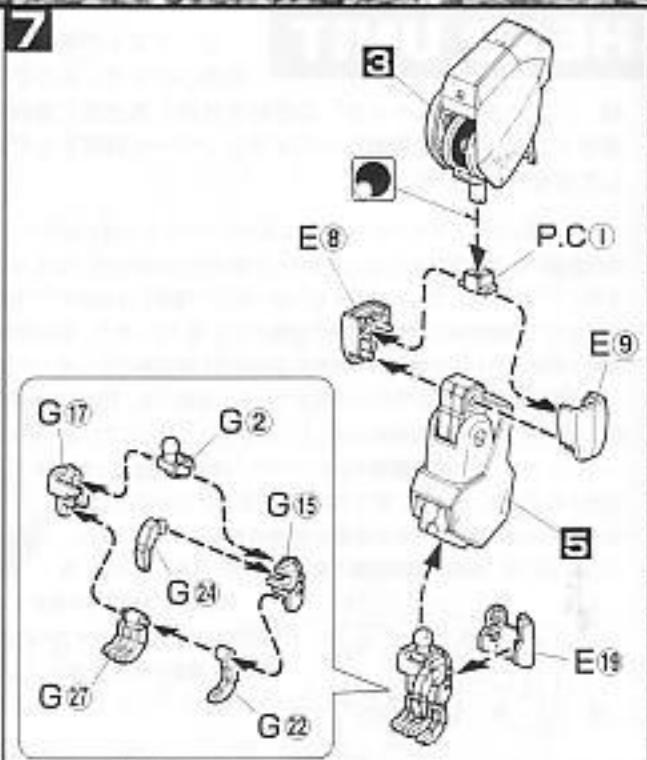
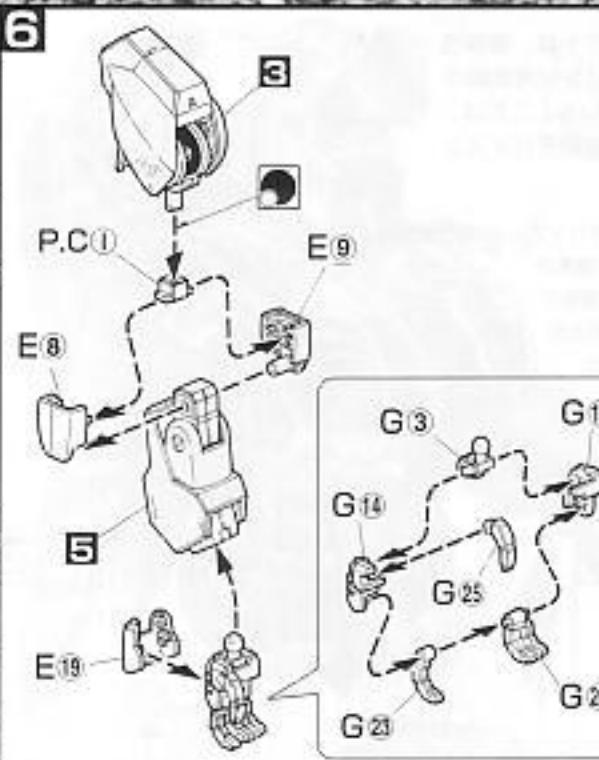
LEG UNIT

リ・ガズィの脚部は、Zガンダムの構造を模倣しつつ、生産性に配慮した変更や更新が加えられている。例えば、転体構造の変更は、可能な限りMS形態時の可動部分との流用が計られている。

リ・ガズィの脚部は、構造的にはZガンダムを踏襲した構造を採用している。ただし、BWSを装着する別モードが、スペース・ファイター形態と呼ばれる航宙戦闘に特化された運用であることが決定していたため、空力的な問題はほぼ無視できることが明らかとなっていた。逆に、WRモード時に腰関節や膝関節に構造モーメントが大きな負荷としてかかることが判明したため、脚部の軽量化自体は進歩されることになった。ただし、膝関節の変形方向はZガンダムとは逆方向で、四肢の固定は、ほぼシールドに依存する形となっている。



Mechanism Illustration: RIE CRAFT



BACK WEAPON SYSTEM

リ・ガズィのBWSは、ZガンダムとWRの構造を分離するものである一方で、いわゆるSFS(SUB FLIGHT SYSTEM)そのものもある。

グリップス戦争から第一次ネオ・ジオン戦争に至る期間、TMSは基本的に各勢力の最先端技術であったが、それはあくまでフラッグシップとしての機体に多く見られた傾向であり、軍艦艇の主力は、U.C.0093年の第二次ネオ・ジオン戦争に至るまで、ベース・ジャバーやシャクルズといったSFSを活用する量産型の機体である。その意味でBWSは、リ・ガズィが装備する専用のSFSと言い換えることもできるだろう。

無論、Zプロジェクト時のMSZ-006R(またはMSK-006R)とされる設計案とは大幅に異なり、Gディフェンサー・メガライダーなどのノウハウを取り入れた構造となつていて、より高性能で攻撃能力の高い装備となっている事は言うまでもない。また、専用の装備であるため、汎用性は多少犠牲となつてはいるが、双方のモードでZガンダムに匹敵するスペックを達成していることは特筆に値する。

特に、スペース・ファイター時の主翼は、プロペラントタンク以外に複数のパイロンを懸架可能で、特定の戦術における総合戦闘能力は、オリジナルのZガンダムを超える面もあると言わされている。特に、機首に装備されるメガビーム・キャノンは、両サイドのビーム・キャノンと共に、当時の戦闘艦の主砲並みの出力を持つ。すなはち、リ・ガズィは、BWSを装備した状態で、高速移動砲台とも呼べる攻撃力を発揮するのである。この形態の際、ビーム・ライフルはシールドに固定されており、モード変換直後に取り出すことが可能である。ある意味で、ワークポイントとなる変形途上の無防備な瞬間は、オリジナルのZガンダムより短いとされる。



Conceptual illustration: Hajime-Katoh

WEAPONS

リ・ガズィの武装のほとんどは運用の問題から専用武装となっている。これは、独自のコンセプトに基づく機体であるため当然ではあるが、デバイスやバーツそのものには、信頼性の高い部材が用いてある。

ビーム・ライフル

MS形態時のリ・ガズィの主砲。エネルギーCAPシステムの改善により、マシンに相当するユニットにはメガエネルギー・パックと呼ばれるバーツが採用されている。



腰部グレネード

サイドアーマーに計4発装備されている。射出時、コケットのクエットと連動して対象に向けて射出される。多分に隠し武装としての側面が強い。



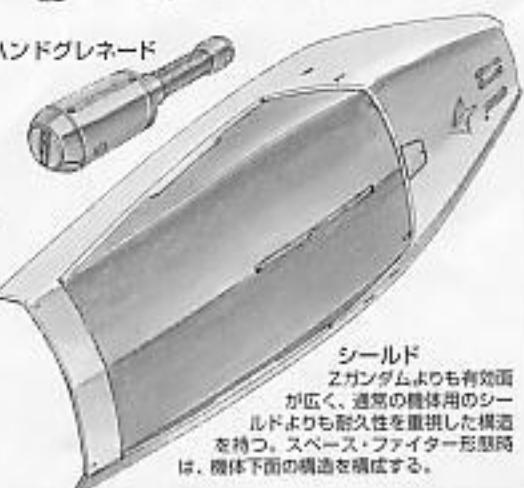
ビーム・サーベル

MSに一般的な斬撃用の白兵戦用装備。エネルギー消費を抑えるため、斬撃直前までビーム刃を形成させないリミッターと、ビームの形成を扁平に行うバイアス発生器を採用している。

胸部グレネード

両腕で計4発装備されている。Zガンダムによって近接戦闘時の有効性が証明されている装備。有効範囲が広く、狙い所が良ければ致命傷を与えることができる。

ハンドグレネード



シールド

Zガンダムよりも有効面が広く、通常の機体用のシールドよりも耐久性を重視した構造を持つ。スペース・ファイター形態時は、機体下面の構造を模倣する。

Parts name of
RGZ-91 Re-GZ

Parts List

Head Unit &
Body Unit

Arm &
Leg Unit

B.W.S.

Weapons

Final Assembly

CHAR'S COUNTER ATTACK



U.C.0092年12月22日。シャア・アズナブルを総帥とする艦艇が、国民教育コロニーとして整備されたスウィート・ウォーターの占領を宣言した。以前より騒いでいたシャアの銃撃が現実のものとなり、ジョン・サイクンの酒造を経ぐキャスバル・ダイキンとして、スペース・ノイドの代弁者として立ち上がったのである。新生ネオ・ジオンの総帥としてスウィート・ウォーターに君臨したシャアは、翌3月3日にスウィート・ウォーターから艦隊を発進させ、大質量アステロイド belt ルナの軌道を通過軍本部所在地であるチベットのラサへ向けた。急速実戦部署として再編されたロンド・ベル隊は、一年戦争の英雄アムロ・レイを隊長とするMS部隊を差し向ける。アムロはリ・ガズィを取り、シャアのサザビードと激突する。「なんでこんなものを地球に落とす!?」「私、シャア・アズナブルが落としあうというのだ!」「エゴだよそれは……!!」アムロは咄咄みするが、それはMSの性能差によるものだけではなかった。

FIN FUNNEL

U.C.0093年3月12日。シャア率いるネオ・ジオン艦隊は、ダミーの艦艇を使用して連邦軍への攻撃を偽装し、シャア率いるレウルーラ艦艇はアクシズの本拠に向かう。シャアのトリックを見抜いたロンド・ベル隊は、急襲アクシズの本拠へ向かうが、その目前でアクシズの核バルスエンジンは起動してしまった。アクシズを追り、ロンド・ベル隊とネオ・ジオン艦隊の戦いが始まった。ビガンダムを完成させたアムロからリ・ガズィを譲り受けたケーラ・スカーフ樹は、アストナージとの約束を守るべく奮闘する。しかし、強化されたギュネイ・ガスの爆るヤクト・ドーガは、スペース・ファイター形態で迫りリ・ガズィを一撃し、パイロットのケーラを人質にビガンダムを脅すアムロに投降を迫る。アムロは堅強兵器であるフィン・ファンネルを放棄して応じるが、ギュネイは理解できなかった。「ひざけるな! 放射板がなんだって言うんだ!!」怒りに駆られるまま、ギュネイはビーム・ライフルを乱射する!



LIGHT OF PSYCO-FRAME

クエス・バラヤが操る巨大モビルアーマー(アルビ)。アジールは、集結し始めた連邦軍の機動を次々と撃破していく。しかし、アムロにとってギュネイやクエスとの戦闘はとても頭わしいものだった。「子供につきあつていろいろかっ!」「なんですか!」追いすがるクエスと、最初に割り込むギュネイに脚を斬やしたアムロは、一瞬でヤクト・ドーガを爆破らす。「ギュネイをやったの!?!」一方、サイコ・フレームの属性を知ったチェーン・アギは、少しでもアムロの助けになろうと、フレームの試料を飛え、大破したり・ガズィでアムロのむとへ向かう。しかし、そんなチェーンの前に、アジールが立ちはだかる。さらに、クエスを撃滅しようとしたグレネードからハサウェイがジャガンで避けづける。それぞの感傷が交錯する中、チェーンの放ったグレネードからハサウェイがジャガンで避けづける。それぞの感傷が交錯する中、チェーンの放ったグレネードからハサウェイがジャガンで避けづける。それぞの感傷が交錯する中、

ACTION POSE



LEG



WEAPONS



PAINTING

※よりリアルに仕上げたい方は、下の基本色をご覧ください。
※通常には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
●このキットをよりリアルに塗装したい方は、グンゼ産業より発売の
ガンダムカラー(MG「リ・ガイズィ」用)をお使いください。

本体などの塗装色。
ホワイト(90%)+インディブルー(5%)+ディトナグリーン(5%)
+ミッドナイトブルー(1%)

ボディ、腕などの塗装色。
インディブルー(70%)+ディトナグリーン(30%)
+ミッドナイトブルー(3%)

コクピットハッチなどの塗装色。
モンザレッド(100%)
+ミッドナイトブルー(1%)

両脚などの塗装色。
ニュートラルグレー(70%)+ミッドナイトブルー(30%)+パープル(3%)

肩部インテーク、バーニア内部などの塗装色。
オレンジイエロー(100%)

ビーム・ライフルの塗装色。
ニュートラルグレー(80%)+ミッドナイトブルー(20%)+パープル(10%)

口の塗装色。
クリアブルー(70%)+クリアイエロー(30%)

スタンドの塗装色。
ミッドナイトブルー(100%)

FRONT VIEW



REAR VIEW



▲ 前部及び腰部のグレネードランチャーは、スライドして発射準備状態を再現可能。

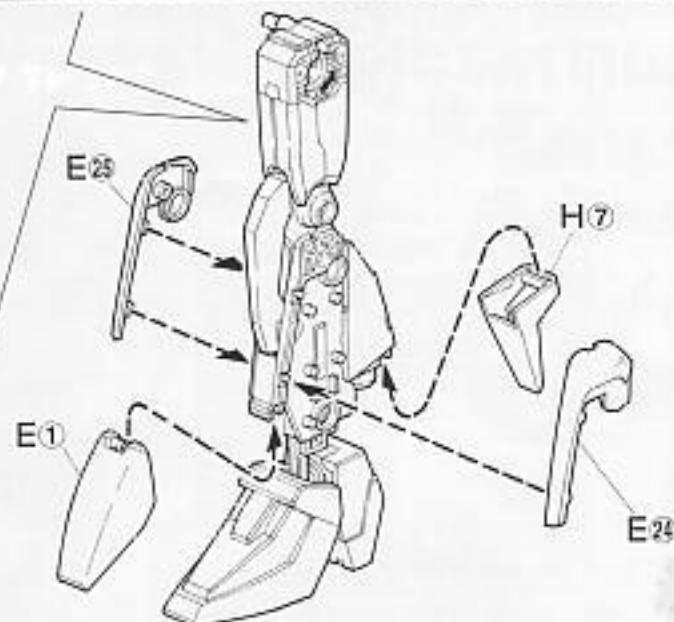
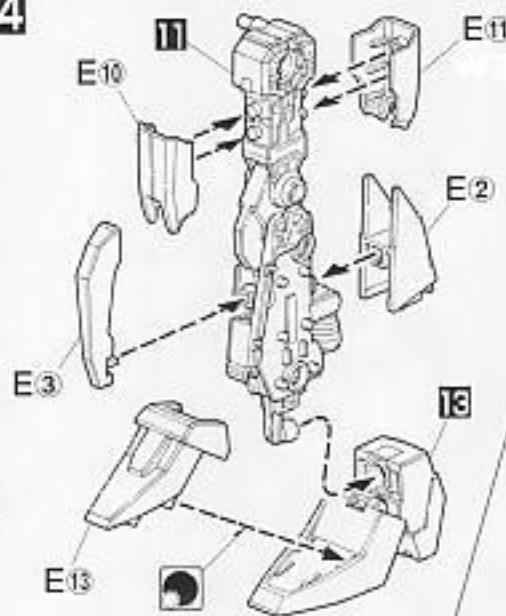


▲ バーニアスラスターの可動に加え、左右のサーベルラップが開閉。

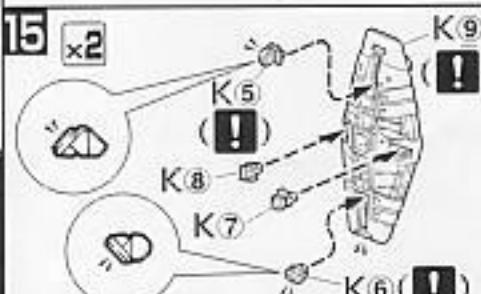


▲ 両体でディスプレイスタンドにセット可能。シールド裏面にはリ・ガイズィ本体との組合パーツ及びビーム・ライフル取付機構を再現。

14



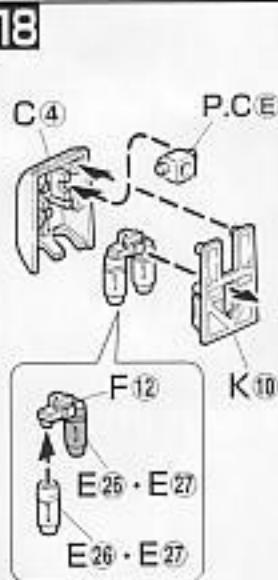
15



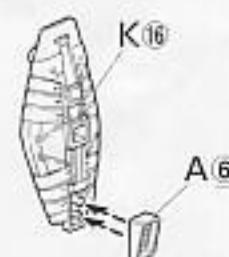
17



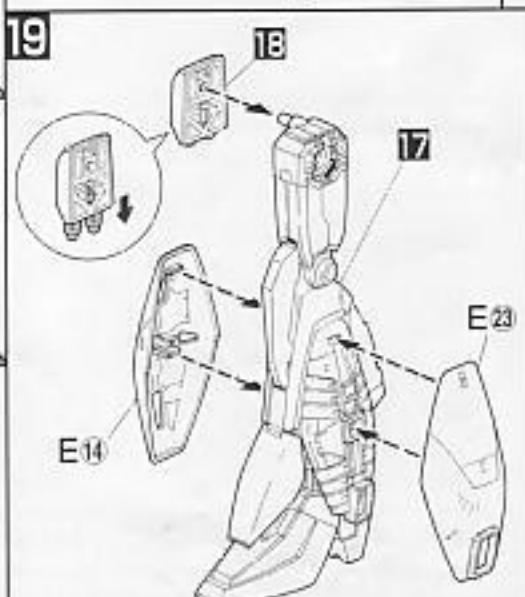
18



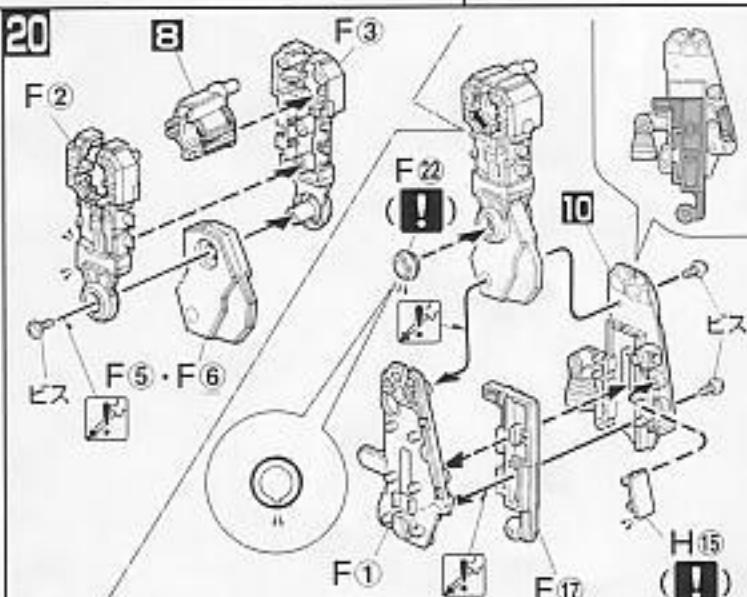
16



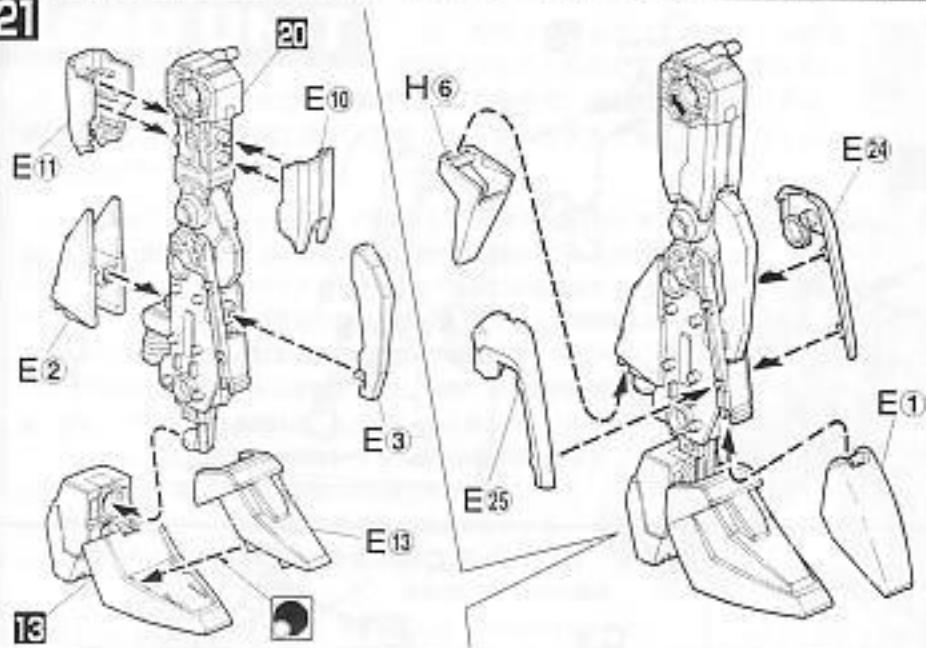
19



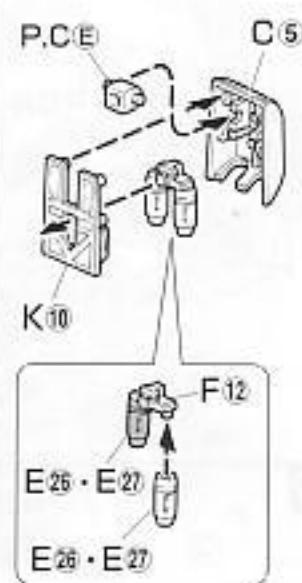
20



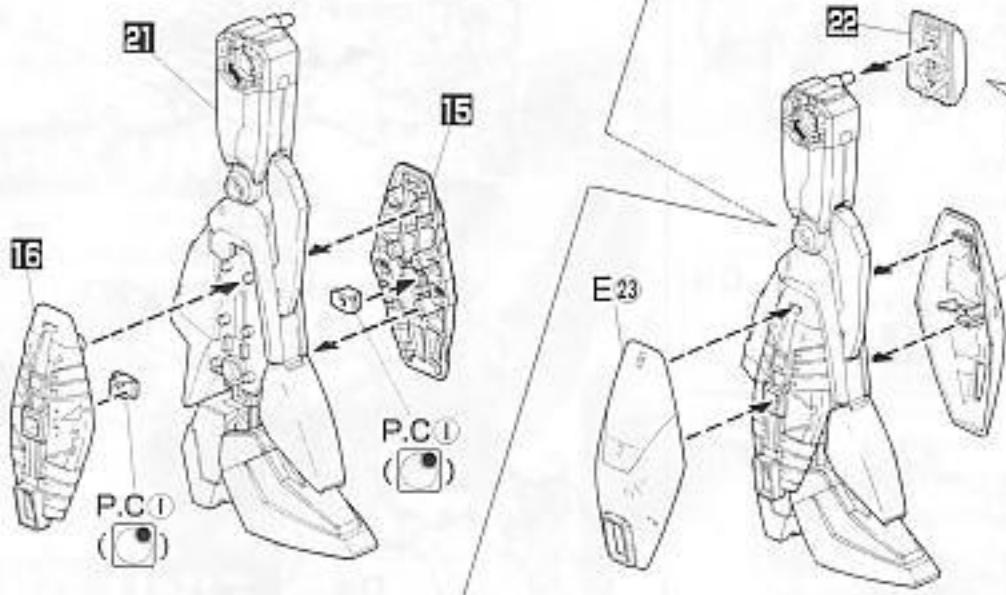
21



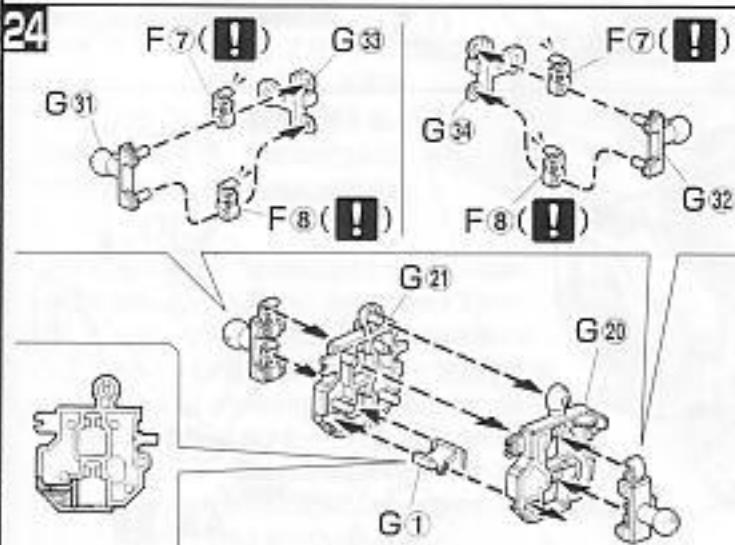
22



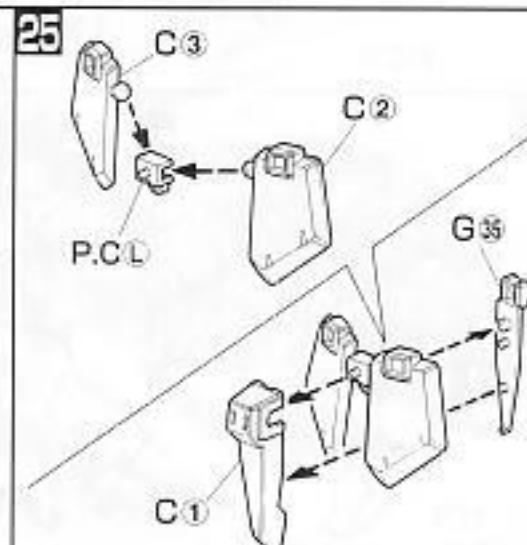
23



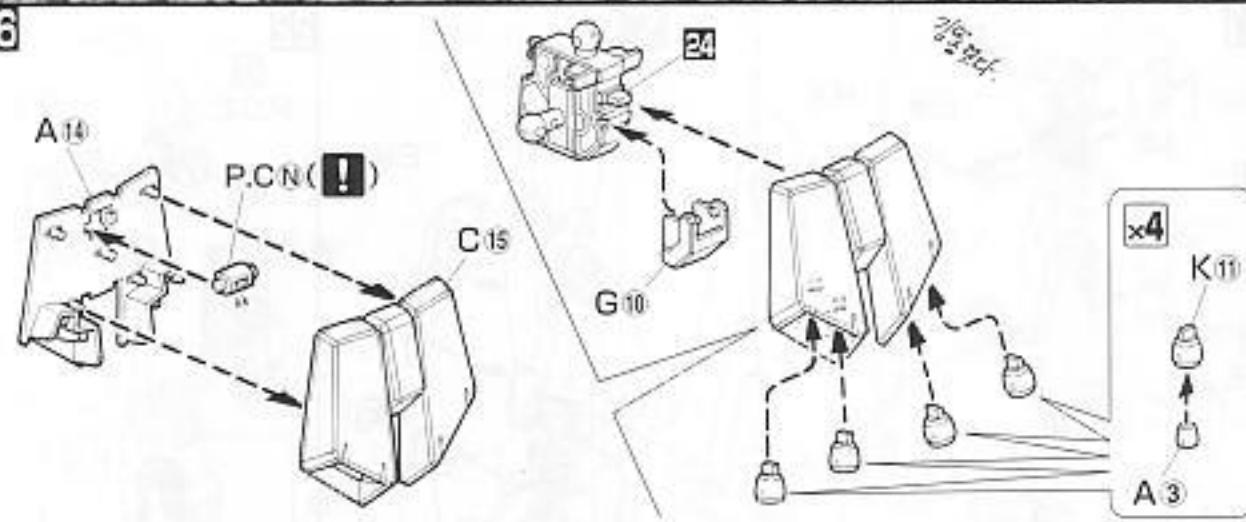
24



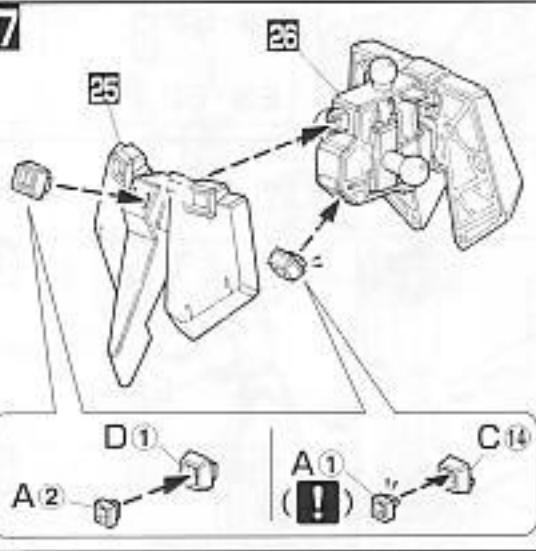
25



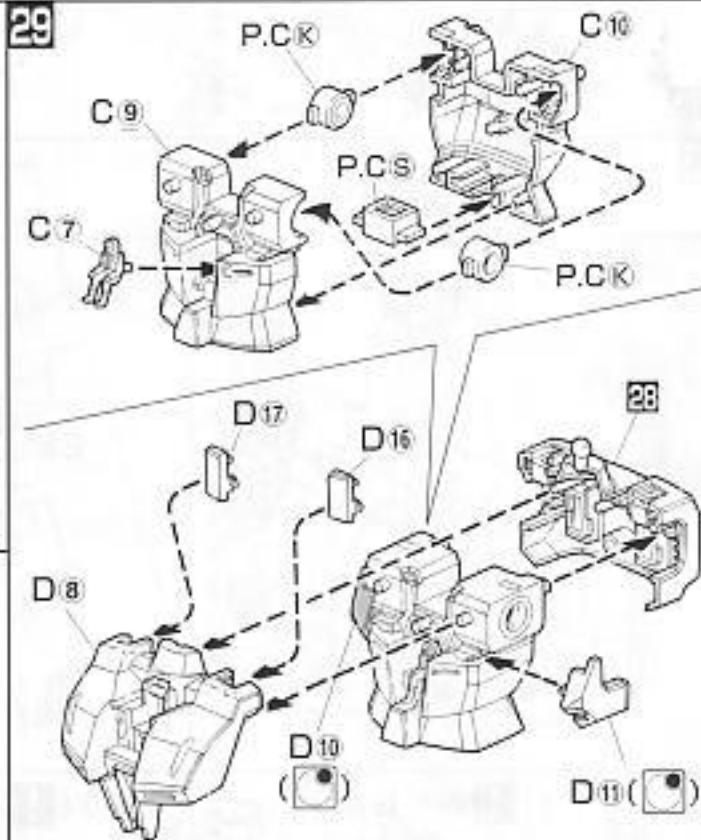
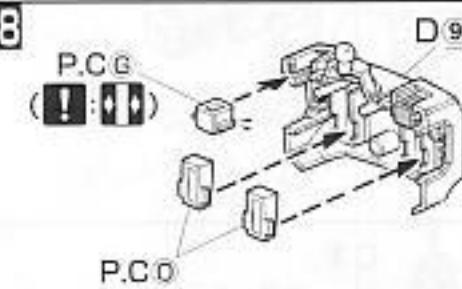
26



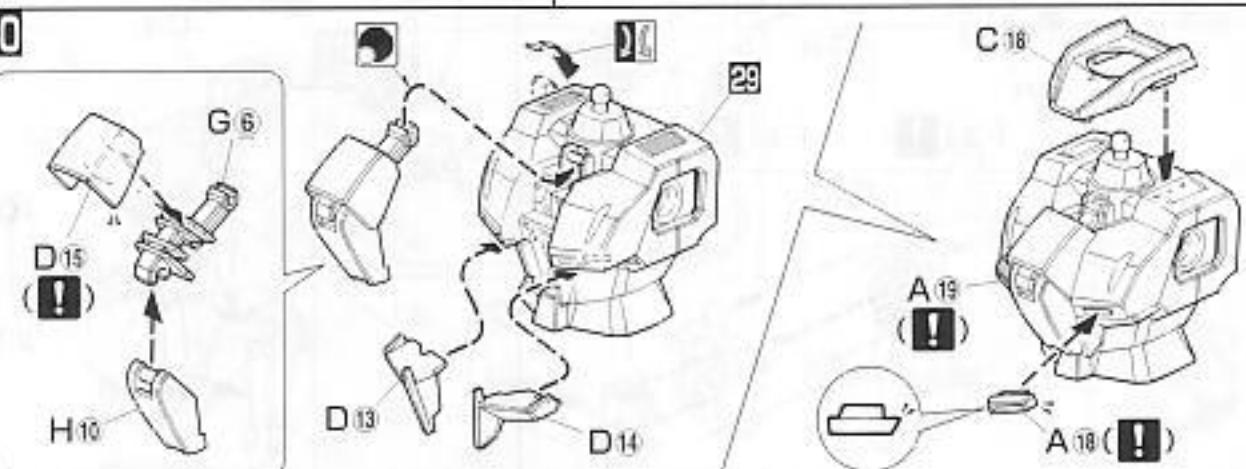
27



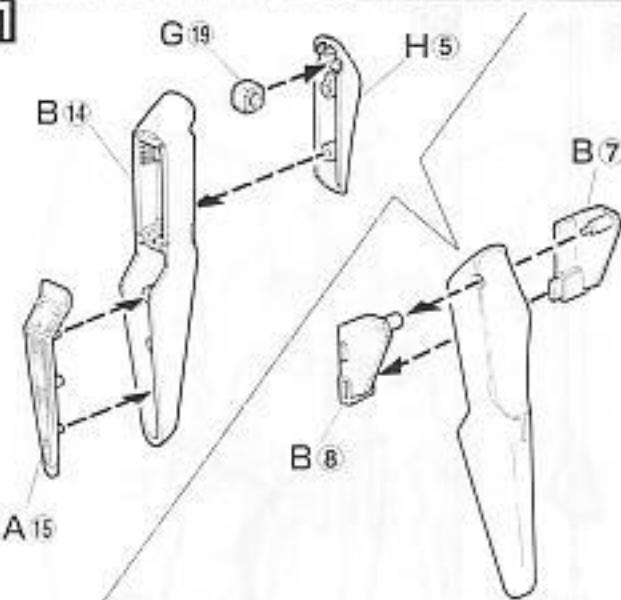
28



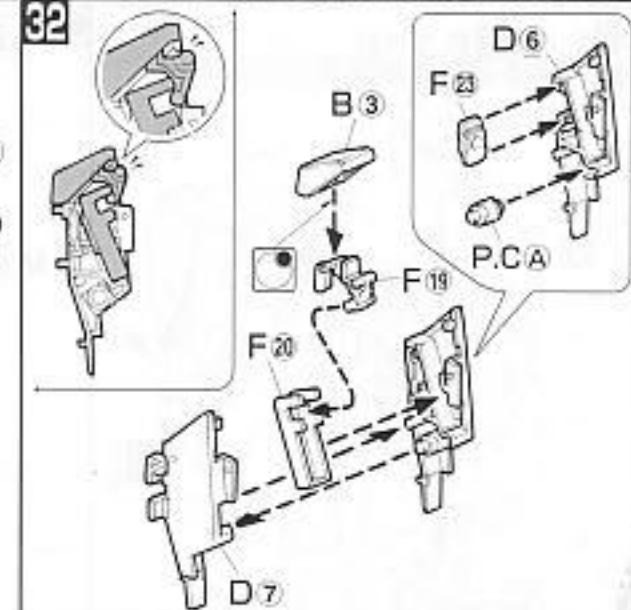
30



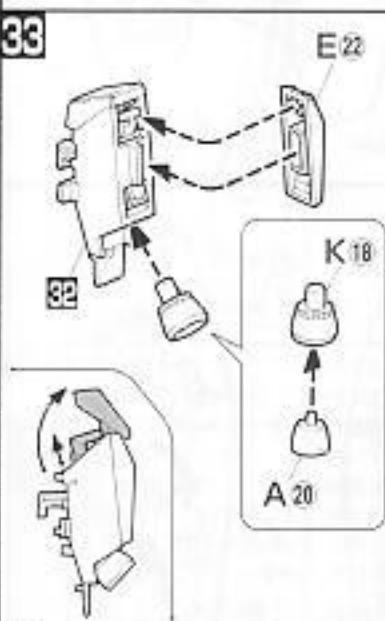
31



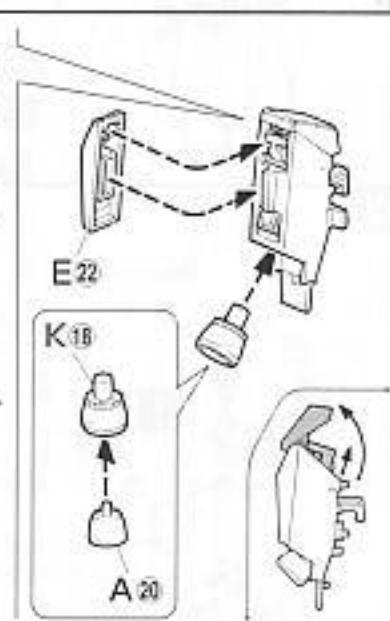
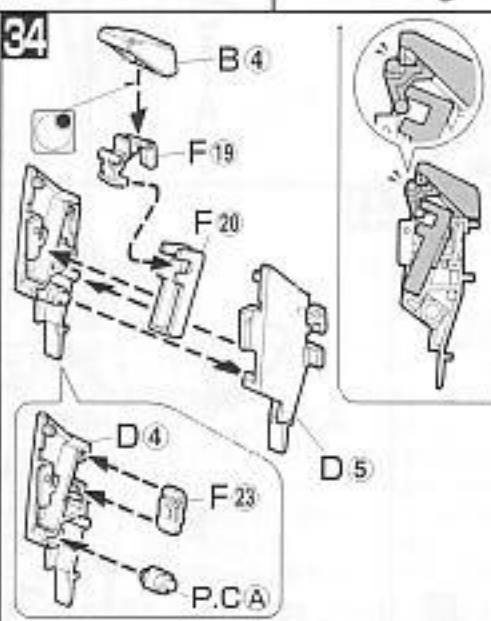
32



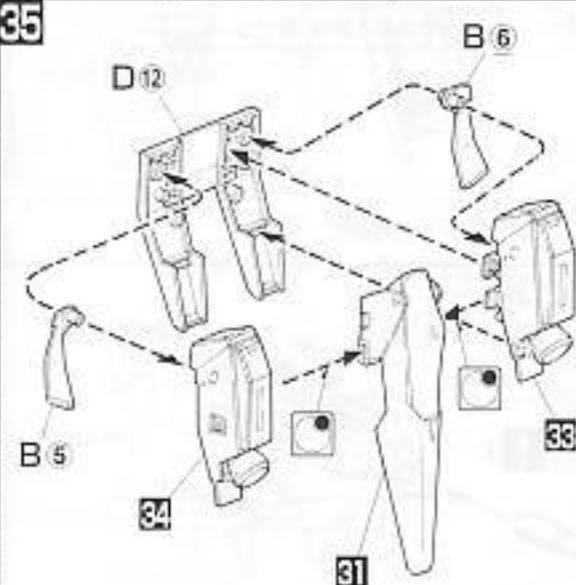
33



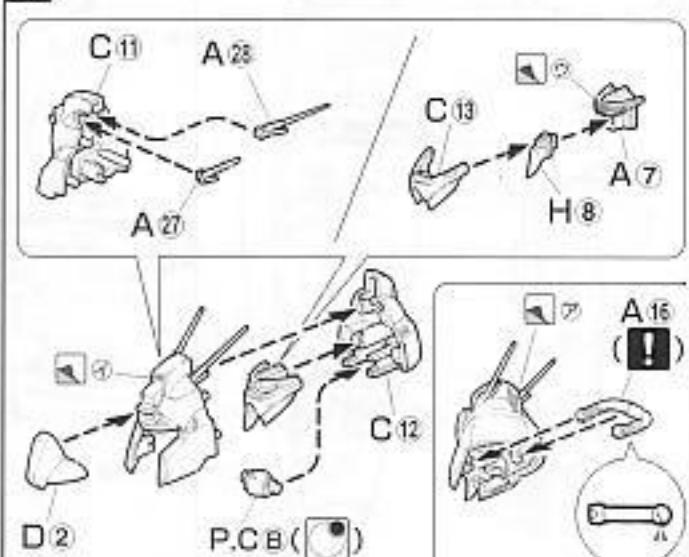
34



35



36



Parts name of
RGZ-91 Re-GZ

Parts List

Head Unit &
Body Unit

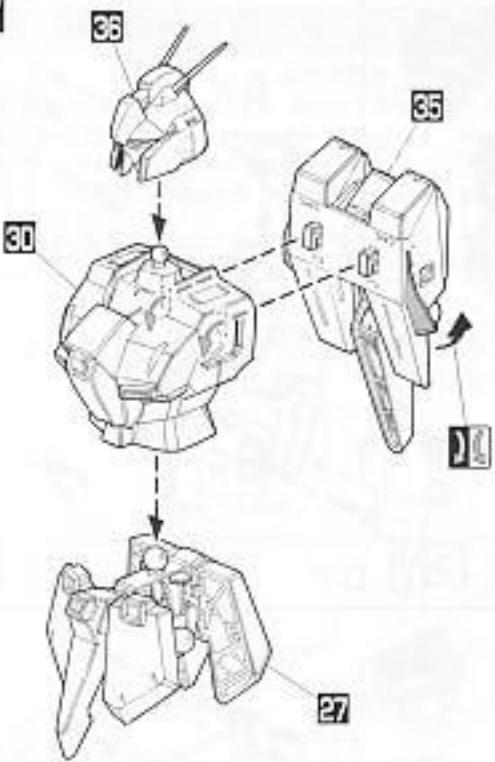
Arm &
Leg Unit

B.W.S.

Weapons

Final Assembly

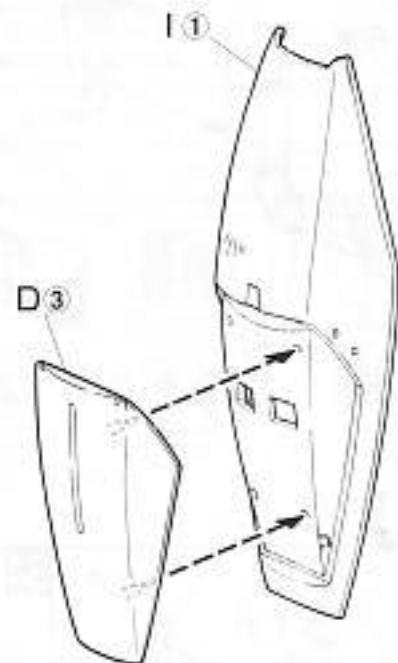
37



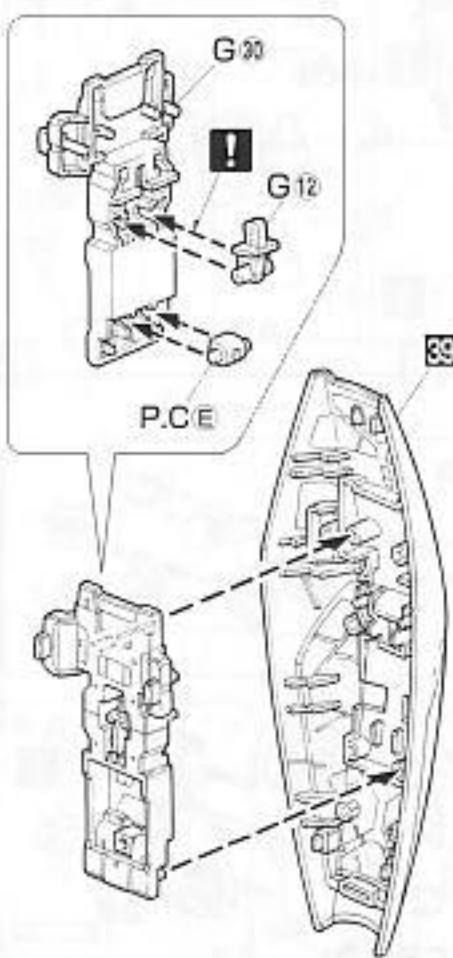
38



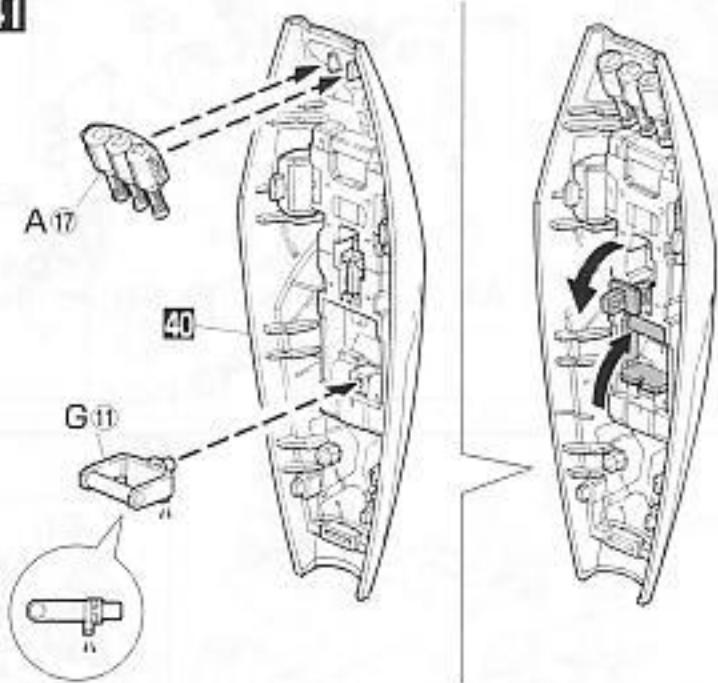
39



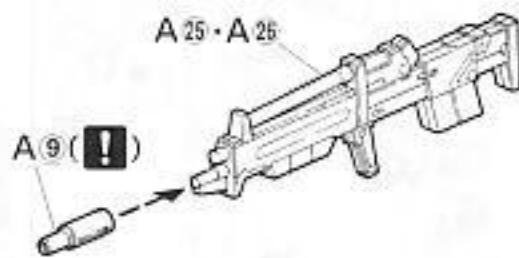
40



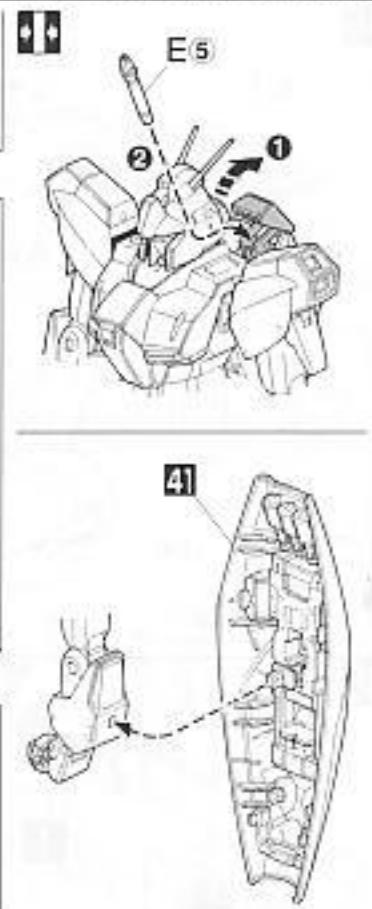
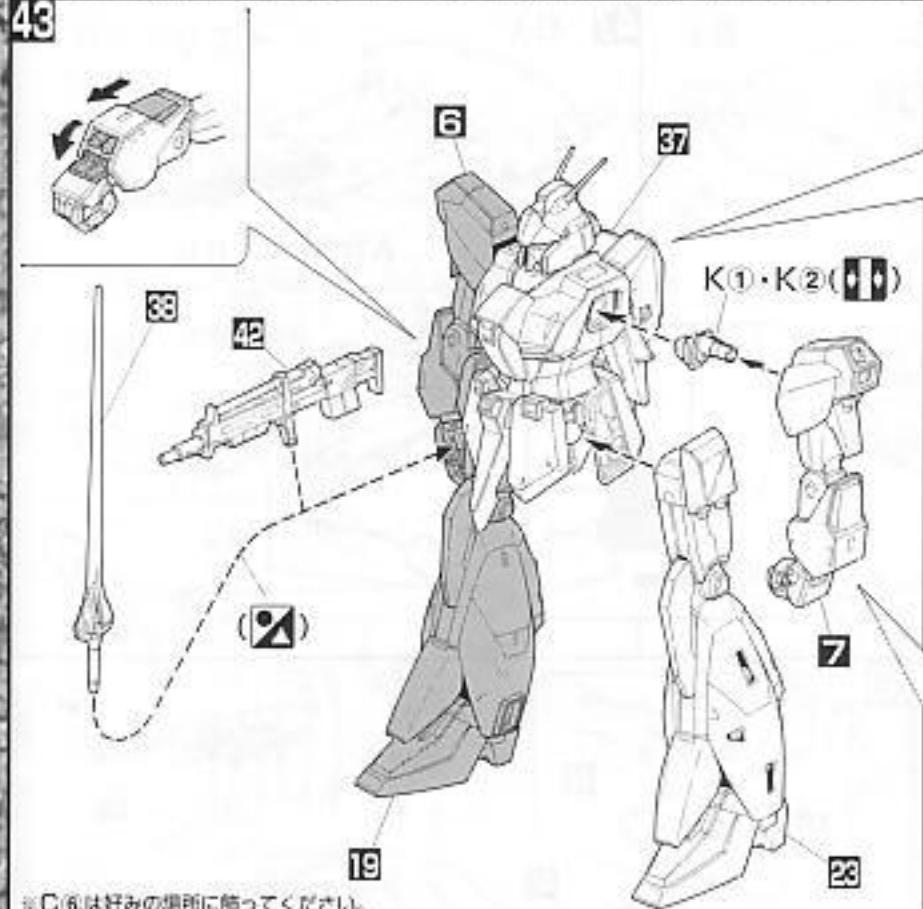
41



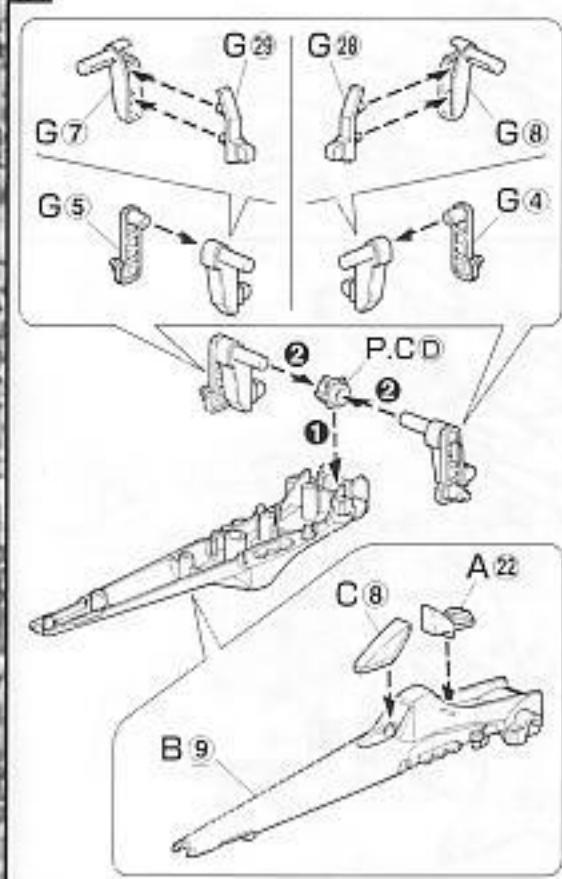
42



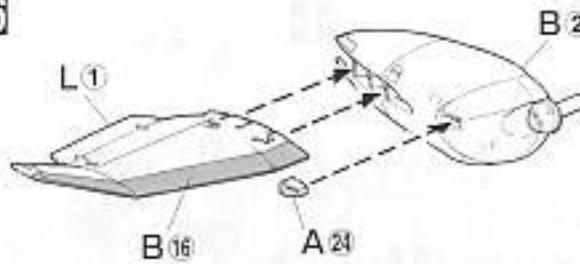
43



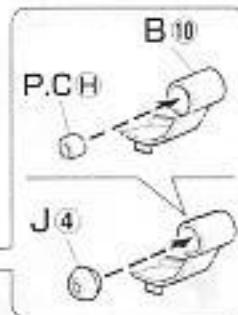
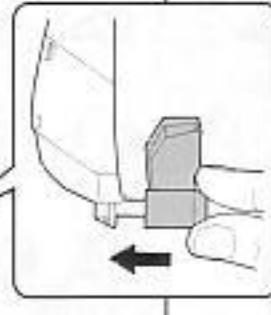
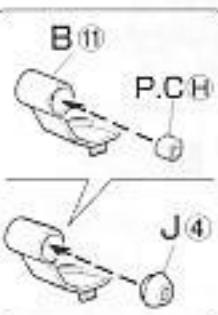
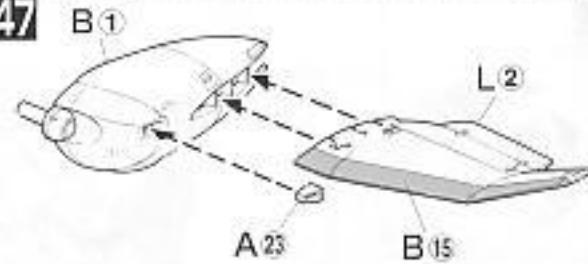
44



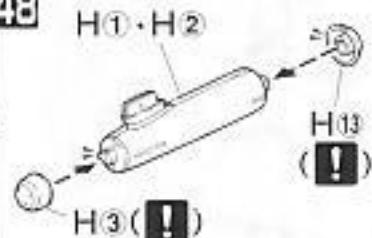
46



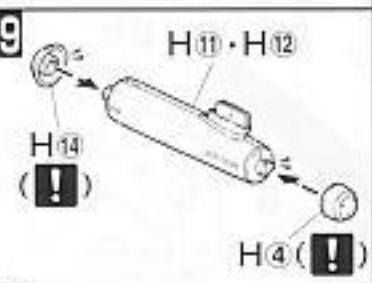
47



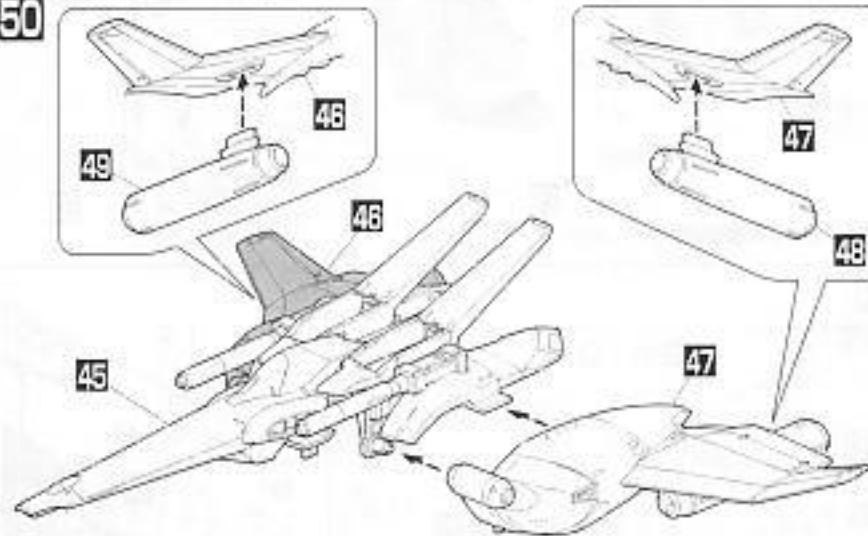
48



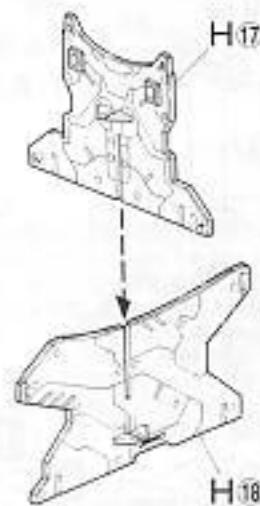
49



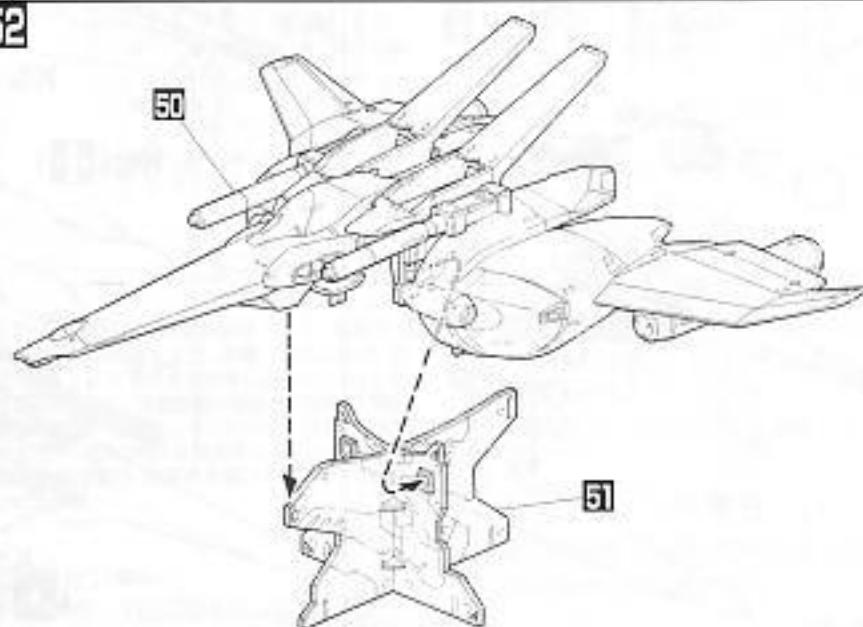
50



51

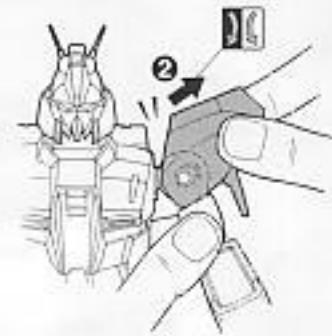
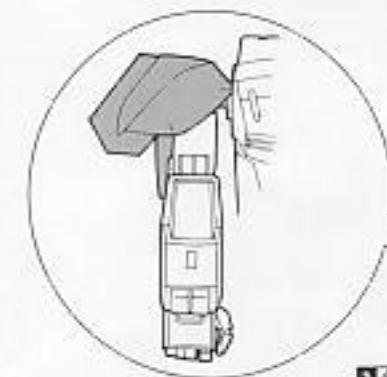


52

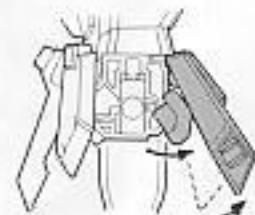


53

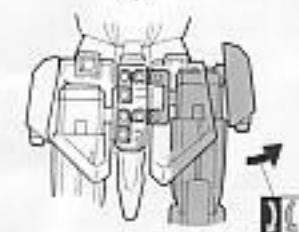
11



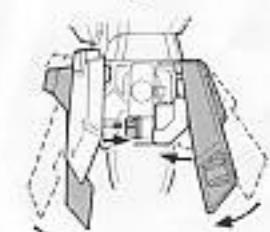
4



5



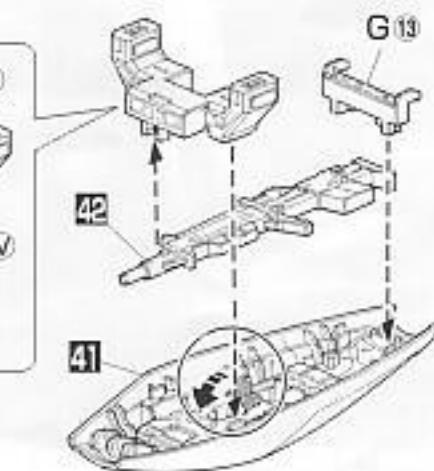
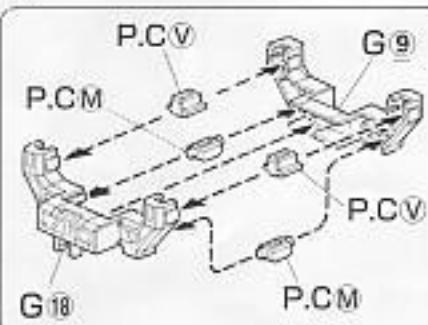
6



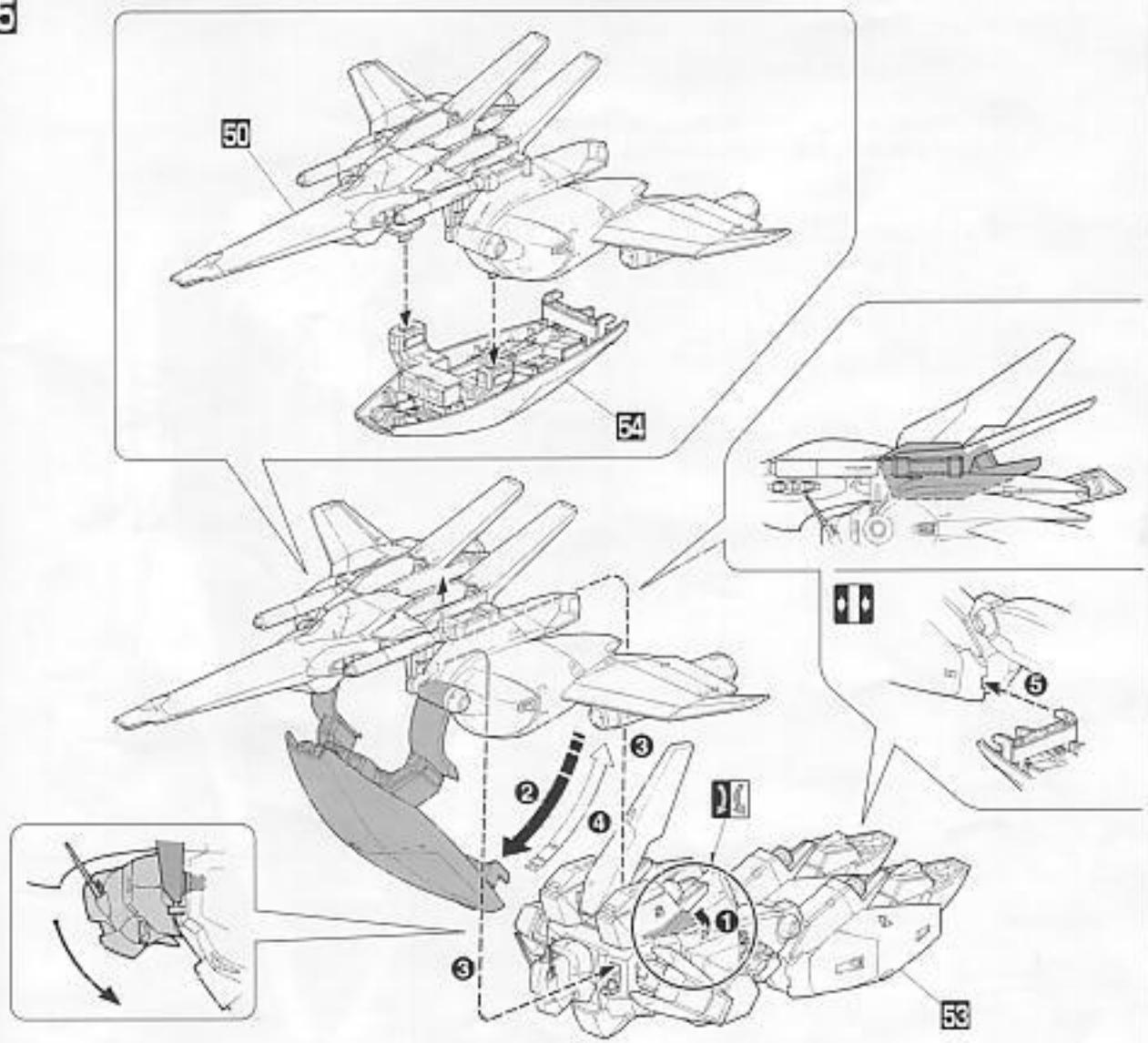
12



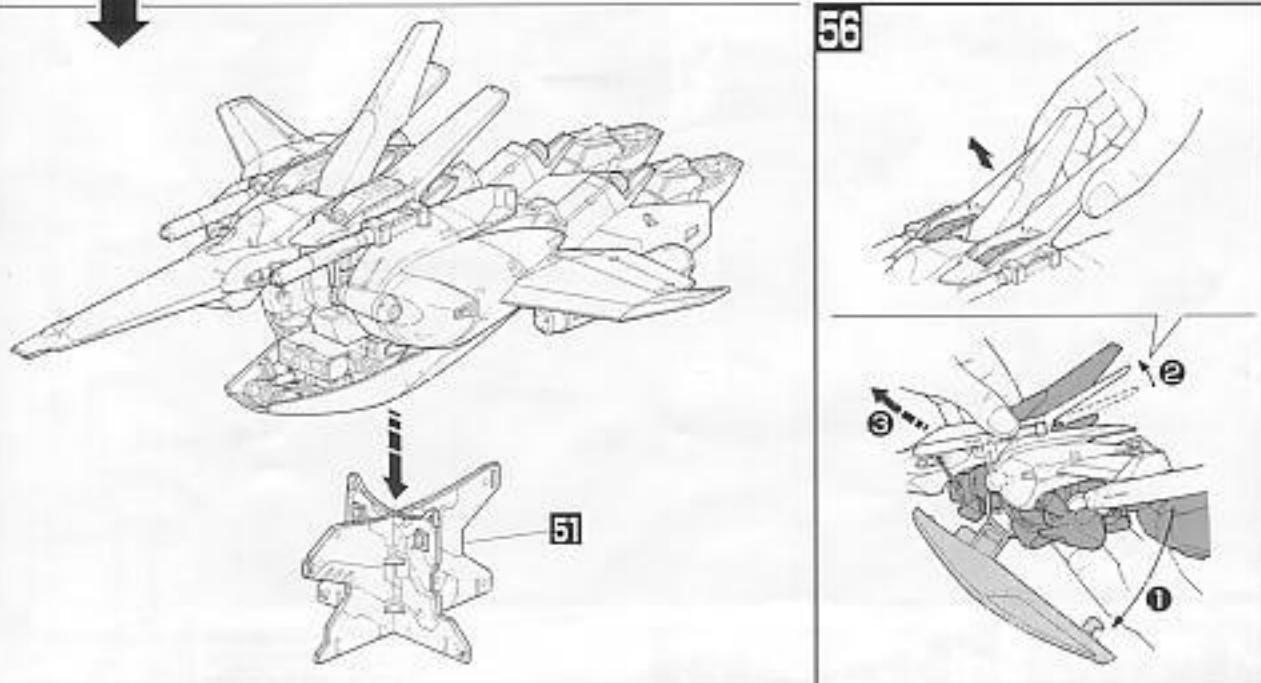
54



55



56



Seal
(シール)

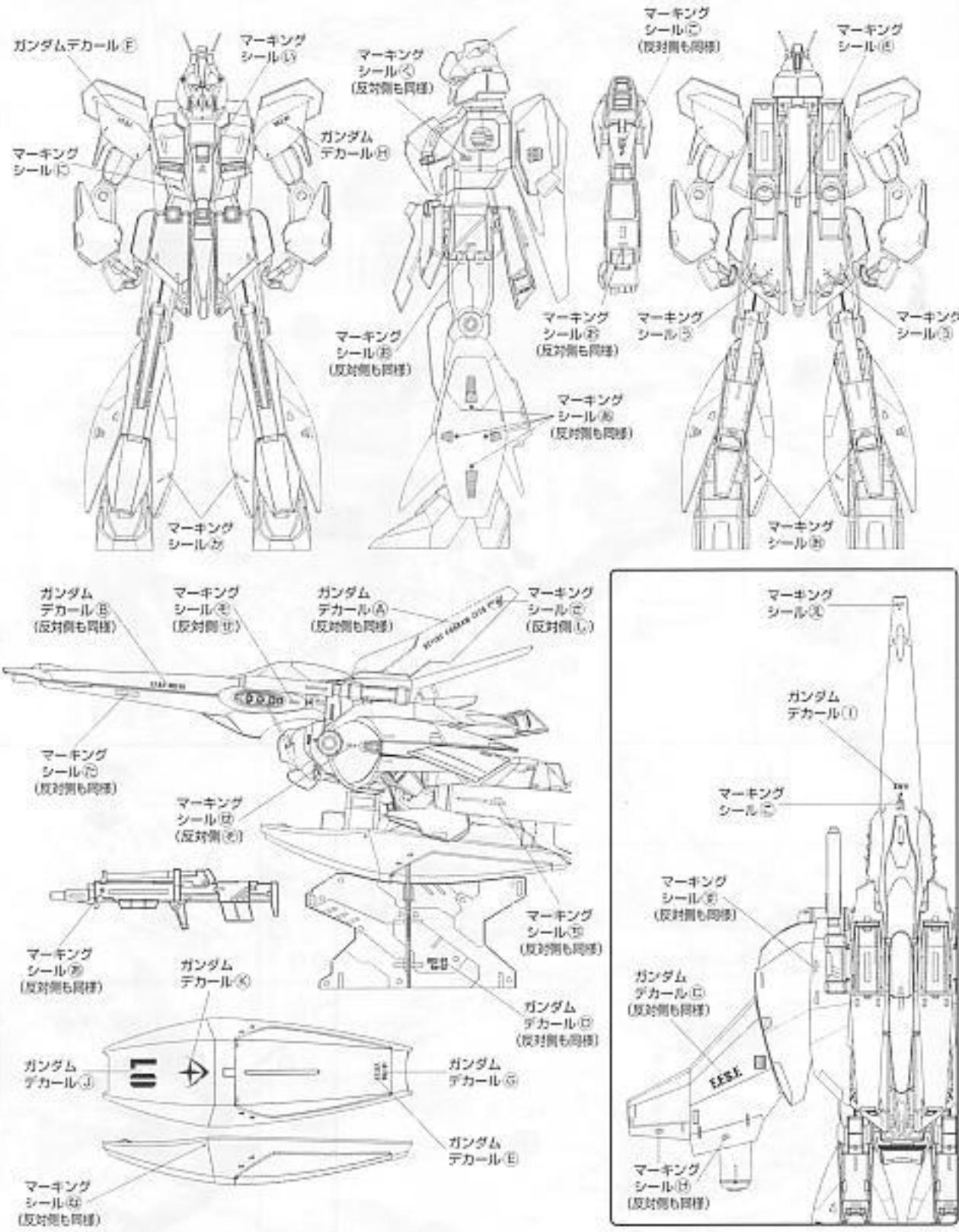
下の図を見て、ガンダムデカールやシールのはる位置を確認してください。

ガンダムデカールのはりかた。

1.転写するマークを大まかに切れます。

2.転写する場所に軽く押さえ、ボールペン等の先の丸い物で上から軽くこすりつけます。

3.シート部分を静かにはがし、転写していない部分があれば、もう一度転写していない部分をこすります。



*余ったマーキングシールやガンダムデカールは好きな所にはってください。



協力：ホビージャパン



地球連邦軍
可変型試作モビルスーツ
RGZ-91「リ・ガイ」
1/100 スケール
マスターグレードモデル

RGZ-91 Re-GZ
E.F.S.F. ATTACK USE VARIABLE MOBILE SUIT
Scanned by Dalong.net